(日曜土)

困惑せる聯

それには詳細な参加條件を附し投票権を持たねことを明記するはずネーヴ十五日發』アメリカに對する招請狀は十六日の理事會で正式決定のは

ふ招請狀を

正式

見た過ごたが反野の弾成はアメリカ代表の出席問題は単なる議事手續の問題でなく聯盟規約違反の以は一に日支紛爭の形勢緊迫せるためであると聲明されてゐる、この日光深大使は沈痛な酸揚を現て反對意致でしたことなき冷勢であることは職闘部門においても認められることろである、耐しなほ理事會がこれを強行せる所

質が日本の反對を押切ってア

イツ以外の支持を得る能はず総殿プリアン氏は悪決を避くるため「春し斑黙無くばアメリカを挑離することに同意しつて密身に総識を見るに致らず、この職芳澤大使は本問題に開し法律委員會任命の動議を出したるもと根本問題を包含してゐるこの一些に影き堂々の論陳を張り、これに難しアリアン氏も養護して論瞭館に三時間の長きに

したが光澤大使は屈せず「予は依然反對である」を臆動と議場騒然たるものあり、

表は票決嫌

の理由につき詳細説明を求め、

次で午後五時学館々プリアン氏は理事會を召集した、理事會は公開されなかつたが、

り理事會の満場

招請は聯盟規約違反

芳澤日本代表堂々と反對

し窓に投票の結果荒磨大使の反點投票一票に點し十三票の多数を以て窓にアメリカ

代表出席の性を可決した

襲ら光纜大使の診察を求めたが、芳澤大使は之に反對すると共にアメリカ代表を出席せしめる法律上處理するかにつき協議したが、午後四時代に致り光澤大使なも搭離して悲談に入ったが蛇時態に五ケ國代表の意態は決定し居り證や開き一時院會後、頭に午後四時態遊五ヶ國會議が蔣隊し、日本政府の反對により招來された形勢を如何に置ジュネーザ十五日愛』國際聯盟觸はアメリカ代表の理事會出席に日本政府が反對意識なる冒通告が受けるや、正午直に五ケ國代表會

に議事手續の問題と

み反對

無難が加はつてゐる、無難が加はつてゐる、

下で、此處に脱炭を破壊した。 実子の横梁を破壊した。 実で既に手兵を率るて兵物を出發 大いルに向った等であるから令 またいルに向った等であるから令 またいれに向った等であるから令

鮮人三百名

は既に三百名に達してゐる は既に三百名に達してゐる は既に三百名に達してゐる

ラル、満洲里居留邦人の安否不明 での戦闘は照監滅總の模様でハイ での戦闘は照監滅總の模様でハイ 邦人安否不明

宗社黨復活 西園寺公

続きない 東イントごも知己

あたっ

廿日頃上京

さ同様を惹いてゐる

大連市長の候補

小川順之助氏が、有力

滿鐵系は田邊氏推薦

北滿方面客图 新主席馬氏が反對

ルビンに飛掛げて來た、その際に「萬職職氏の推蔵で無散活着政府主」の既命に接し数二千のナヘル在留邦人鬼子三十九名は、「鶴氏さの安協」正成立を見たが、「氏より「蘇な武力を現て「ヘルビン特體十六日整」今朝子 資格を釋明 齊々哈爾引揚邦人

日出派大使な関発者に揺さアメリカのオブザーバーの資格に『東京特體十六日襲』ワシントン來電、スチムソン氏は十五 聯盟規約又は聯盟所國戰爭防止機關の手續には参加とない聯盟が不戰條約を引用する事に助力するに過ぎない、勿論 米長官、出淵大使に

つたが、職盟側では問題の決定と は少からず緩和された形である 日本の輿論

上華新仏樂部は中正仏樂部と合流

より來源、日本総由英本國に降還に十五日門司入港の長江丸で天津に十五日門司入港の長江丸で天津 硬化當然 英駐屯軍參謀談

さつばりしたさいふ酸精・勢ひよ 非然に然いてるたのだ、孤軍奮闘

を表すリアン氏に通告された、日本ケ 関秘密管験が開かれたが、日本の反繁は職態側をもて全く風感せらり物態は更に悪化した、要してものが、日本ので、というない。

芳澤代表談

內務省整理人員 二千二百餘名に上

程日本は老成してるたか。

米の空氣

頗る緩和

出淵大使説明に

| 大連港外着の豫定 | 大連港外着の豫定 | 大連港外着の豫定 | 大連港外着の豫定 | 大連港が

戸各國間の通商貿易促

錦州事件被害の寫眞

新た業様しての影響だから笑はせ 野た業様しての影響だから笑はせ 十三郎一で光灘は破れた、各國

「金橋、ふん、それは可い。…「金橋、ふん、それは可い。…

の計畫を腹の中でしながら、さ

◆三浦碳郎八(関東鵬将理課長)同本三浦碳郎八(関東鵬内務局長)十六日出帆すらる東にて内地へ六日出帆すらる東にて内地へ 蛇角 ▲小川逸郎氏(前滿鐵商事部次長) 長) 同上 益匡登氏(日本柑橘組合理事







一五日本部に純行委員會際艦の東清州時が東大に続みて態度決 軍司令部等慰問 松山本社長

を り而も一町一村を編占して販売出来る西側があります。 大 しく歌明が出来ません、西人諸君は素よりお素人の方も 大 又は御婚人でも、阿か小音本でで変を始めたいとお考への を 又は御婚人でも、阿か小音本で変更を始めたいとお考への を ではいます合すぐハガキでお申込み下さい。 東京最盛 双 葉 合 タロ 会 士 ***

の資根を了解せらむべく努力するが 一般日中に完了の響で勝識の上は 直にジュネーツの國際職態英米政 が大力を新聞社に急送し湯洲事塾 に必立るで、あるが

政友會の

社員會宣言書

兩日中に脱稿

下屬は甲埠頭の大連市主催慰潟眞上圖は勇士の遺骨を安置

たうらる丸

守備隊の遺骨歸る

優さな

日

肥かに送るのだ、甲板にまつら萬に近い市民が全く一つになつ

で置十六日数3 市中の販波 観察を約り十五日午後十一時北四 に ・ では、八十名 の支那人アモ隊にぶつつかつて心 ・ の支那人アモ隊にぶつつかつて心 ・ の支那人アモ隊にぶつつかって心 ・ では、八十名 では、100 では、100

るだ

響けて押許せ駅前に逃れんさもた に配って投稿すると司時に破壊を 輸艶者を日本人と見極めるや記者

らる地に移される、解かだ

で、この間引も切らず市民の参照代表の爆香があつて午前九時

では、原津第二年間長の光 り九時四十分にいたるや飯

九出不一

0

聯合記者襲はれ重傷

B

一京々 郷々たるものがある 日朝來開館みの秋豊が低くたれが勇士四十の遺骨を送る日、十 遺族、民政點長、祭 「園の艶め」が揺械様なぐりに降ったよみがへつてくる、ドラが鳴ったよみがへつてくる、ドラが鳴った。

人が多い 戰友木村中尉談 をはじめ一同立派な戦死を遂げるれたんです、自分は神戸まで、自分は神戸までのにお渡らするやうになつてるるんです、秋田、山形、青森の人が多く九州の人が一人居ります。 そして前市岡大尉は和歌 でもりのうちを潜えて行つた 勢益

吹鳴 される、定頼英郷四 一人意感をそゝる出帳にさ 歌れる日流かにおご人等には事えた かまじみであつたらう前市間大郎が表しみであつたらう前市間大のかまで人並に芦田が泉道板等の表して、 寒い日かゝる盛大な何見送りななって満洲から去らうさは思ひなって流光から去らうさは思ひなっては思ひなっているなず、たどこんな事にした。こから本懐でするませんでもた。これではいる。 見送りを感謝

ある 張學良氏の

を唆りつけてるたさ、暴 公安局巡補は詳衆に混つ 人さしたが制し切れす义 人としたが制し切れす义 人としたが制し切れす义 人としたが制し切れす义 大本民軍司会職學民氏の所在等に数率することになったので國際、「一大大学」を表現の野倫のもこによったので國際、大連を表現の野倫のもこに満まり上海、大連を表現の野倫のもこに満まり、大連を表現の野倫のもこに満まり、大連を表現の野倫のもこに満まり、大連を表現の大連を表現したが、十六日曜大連を開発した。

学良氏に問合は難枢の處置にいいずに用る

敗兵放火 邦人氣遣はる

果然人

十五日夜八時三十分頃出野城と覧いたの情報あり、同地には飛人七戸での情報あり、同地には飛人七戸での情報あり、同地には飛人七戸での情報を覧いた。 その安否は無道はれてある『鏡鏡腕内に向ったきナイ 十五日から開始した「吹遣社」の 電は歌書期に入つた全浦教者層の 電は歌書期に入つた全浦教者層の を消文化大サービスによる特徴配 盛況

ぶりを記した、職て

酷の

のに鑑み

を難して、整然して、ない。 を動して、ない。 を動して、ない。 を動して、ない。 を動して、ない。 を動して、ない。 でいきない。 を動しのは、、特質を表れたでは、 を動しのは、、特質を表れたでは、 を動しのは、、特質を表れたでは、 を動しのは、、特質をはよって配く といきない。 を動しのは、、特質をはよって配く といきない。 を動しので、 を動しるが、 をいるが、 をいるが 本の報告をはいてランをがいる。 一方では新りらいてランをがいて、一方での特徴をみがにも大量のないで、「本社に対した」とないで、 一句を消滅者に対して、 一句を対して、 一句を、 一句を て繰りびやかにかざらい

島本大隊歸奉

で、一て販賣方面の業務にたづ 川氏離 が強にあっ

城で鐵磁の途に助く智

天氣隙的

月二日

0

デ

開催に決る

は、社員音樂都を通じてラデオ放送をなる、十一月三日及び一月十六日には時局差支無き限リ戸外族行列を催すり戸外族行列を催すった。十一月三日及び一月十六日には時局差支無き限り戸外生活に関する緩力を募集をは「飛内は民政署」がに市役所流域の下に繋付する等であり、は同主艦の下に繋付する等であり、は同主艦の下に繋付する等であり、

を戦れたいではいまった。 関東殿民政署市役所等で種々協議 すべく発設率より着々理像を進め すべく発設率より着々理像を進め は、一月三日から全端に戸外アーを催む でも、発記をより着々理像を進め は、

一 月十六日の陳日戸州デーを開催することに決定した、當日及び冬職をを地に放て職職會或は又映画會的を発した。

別は二三七里三〇盆

日及びサ四、五、六日に騒延さな は午前中雨天のため十七、八、九 は午前中雨天のため十七、八、九

明日のラグビー戦

但し雨天の節は順延いたします 房器 より三日間 より二日間 天候不良のため延期 主催 具展覽會 即賣デ 滿洲 日 締切迫り 社

その戦魔と高麗を各方館から表へ られてるた前流鐵融事部次長小胆 りる丸にて離満一先づ既航方館に 見送りに送られた氏は艦中で語る 在滿二十餘年今去ること、なつたが滿 をとを方面の御世話になり愉快 なりに送られた氏は艦中で語る を満てする。 を対してが が出来たの間公私共 なりも感感します。 ののでは ないから感感します。 ののでは ないから ないから ないから ないから ないから ないが、 ないから ないがら ないから ないから ないから ないから ないから ないから ないがら ないがら ないから ないから ないから ないから ないから ないから ないののの ないがら ないが

神宮競技へ 軟球選手出發

地で選従の途に就いたが展選手は 地で選従の途に就いたが展選手は 地で選従の途に就いたが展選手の がで選従の途に就いたが展選手の 洲語から

0

暴行され發砲

天の見込みであるさ

競馬會順

延

地京り強にお心すつ着居官よな染ま致特値下かてありにい らさすとに殺さら染身ま揃柄 せ白 て側のい側めにすつが 生生 居動監 安まな て豊

日下曲科器院 市品三三九七名

國民精神作與 0 靈地紅葉の旅順 企てに御賛成下さ

出發日

但シ博物館陳列館見學費當方負擔 一人前座席ヲ要スルお子供ハ同會費ヲ戴キマ 十月十七日(神嘗祭)午前八時三十分 大タク各營業所 常盤橋大タク本社前 金二圓八十錢 二人二付き

大 タ ク 運 轉 手 友 愛 會 帝國在郷軍人大連聯合分會 運

旅 派順靈地 巡拜團員募集 大連市若狹町郵便局角

尿道炎事門別有冰葉 微笑堂藥房 振替二二〇一番 九五三 圓圓圓

界各 图 酒類 クリームチース パラガス イスパラガス 食料品

續々搬入 滿展準備進む

ノーシン〇

931

とうつつかと

御中食 おでん 小鉢物

浪速町一の稲横丁

電七四二九番

三十錢は 五十錢 十五錢 渍

8 米 園 製 インブサツカス (お子様用棒のめ) マ シ マ ロ 各種 ウェファース 英國バスカル社 本各 地名産 珍

七日 ょ 靴五圓均一賣出し 婚禮衣裳 月 十七日より二十五日まで 陳列會二 賣 會 Ξ

階

十七日

運慶十五二巻』 監整館長九十一重慶邦人引揚

中埠頭で大連市主催

0

慰靈祭

き船出

食糧の米直輸入

上海居留民團

二十日

の遺骨は

雨

そ

7.

百本人に對する諸車鑑札の 支給停止に嚴重抗議 ろ皆々驚喜して**ゐ**たさ『奉天電 隊は十五日引揚げた『長春電話』 軍司令官南

下

石黑大隊引揚 他車部多數見送つた『長谷歌祭の響であるが、長谷歌祭 大島第四職隊長、大谷歌祭 大島第四職隊長、大谷歌

てるたとめれ黒大鷲長の率ゆる一 は肥誠は既に三十支里線な後速も であれためれ黒大鷲長の率ゆる一

から日曜へ

荷物發送 大連經由船便 祭日 お天氣は大丈夫 けさの雨は驟雨的なも

惡化

概念の はてるる 矢焼へ今日の夜明け五時で降つたり此んだり酸型を見せずで降つたり此んだり酸型を見せず 概さの体目をひかへ駆め人を喜ば神管祭、日曜日こ久も振りに二日

金鯱蜿の流質品質出した社會館識堂に放て衣類、 大連市警常盤覧舗は十 市營質舗賣出 を福かさ

至集物を中心

大阪の選問を

改造社本の牛額提

の中に梅き込んでゐる。本 では飯名の係就が書籍登れてい 電報に等もく性軽されてい になって、既に像だった。

 では、
 で 時から大連運輸場に於て監練順流り正整グラウンドに於て監控順工り正整グラウンドに於て監控順工のり正整が更大連流鐵チームでは同四

元 音 焼

込

御出席を希望奴候

良陸軍步兵少佐 戰歿者 戰歿者

村内科醫院

專門

内科專門

明治純宮鑑賞大會館道大會の滿洲 明治純宮鑑賞大會館道大會の滿洲 中等學校の部大連第二中學校 初段日野忠廷 一般の部所顕經 理部四段由日安男 4 特別創士の 理部四段出日安男 4 特別創士の

決る

歩いた道には、きつと

殊にが性に人気があ

典 の 孝 忠…

0

魚

自動があつたのを見耽してる るるが徳は、敬願を節を踏みにど これまでも慶々節を踏みにど

滿洲支那總代理店 大連市佐渡町三〇

〇キング果汁牛乳 現下内地各大都市を初め各地方にキング果汁牛乳が生れ雑誌

には記録

湯無於湯

〇キング果汁牛乳とは

均質牛乳に果物の汁を加味してあります故滋養強壯美味

備洲への一手販賣を始めました

二九番會

〇正に秋!!肥える秋!!

養となりぐんた~活力を増大します是非御愛用願ひます。正に秋!!肥える秋!! 此の素敵な牛乳を飲めば直ぐ血の中に吸收され身體の禁

紫柳柳

(可能物便郵種三類)

暗

田

登錄商標

交織は御敷寄屋部の前を通る時

月夜の

歐米映畵の旅

歸る人行く

で、それに欄門に取り入るで、長崎から関つたばかりのったが、磯崎は三十を出たい、長崎から関つたばかりの

米國から十一月延動には離戦する つてるた勝見斯太郎は底を終へて つてるた勝見斯太郎は底を終へて

他女をこのまり 一般なしているのか 小川響子・歌川網校 小川響子・歌川網校 小川響子・歌川網校

十八日子

四五洋山間各纸 〇九行通紙種屋

満州

平素の御厥顧謝恩新襲奏

特利店大連市場町

中

村 景

太

郎

祭

燈火親しむ

机

上二

井 がうな 焼ぎ 八十錢 一圓卅錢 川なべ

子。

個

数

若

鼠

純

天

津産

一粒撰の焼栗を

始めました

御相談に應じます

鬼話六五四四番

鑛

業

所

≲滴 ● 南京虫軍全滅

V

貴下の幸福! 心氣爽快

を組合洋服店・洋品店にあり を組合洋服店・洋品店にあり を組合洋服店・洋品店にあり を組合洋服店・洋品店にあり

特約販賣店

手特約店 天野英治郎商店 大連市演選町四十二六四十四川〇六 大連市演選町四十二六四十四川〇六

0

健康第一 家庭必備藥 (新聞名記入見本廣水散理) 海中胃動皮羅 風藤**豪**庸人 疾症病化病病

警 験 症 ドイツミン 設質元 名古 屋市 鉄藤鉦 懿 薬品部

俄然洋服着用者の レザーシース

|福音現はる!!

新案特許

横町 本高・

桃源台支店・ 電八八四九番

さ、もう一つは、破職の油

新常。

技術の優

麻然 京 ※

昭和六年度第二五一號
昭和六年度第二五一號
検 査 成 績 書
一、キング果汁牛乳 音構
一、キング果汁牛乳 音構
一、キング果汁牛乳 音構
を力に、乳白色の不透明の液に、して芳香且つ甘
がか有す、比重一・〇三一なり。
全之れに、飲きに、またる成績に嫌れて有客性物質
を検出せざるが故に、之れな飲料に供するも差支なきものさ認む
南満洲鐵道株式會社衛生研究所
南満洲鐵道株式會社衛生研究所

コンロ無用。

邊業銀行の再開

東三省官銀號と

東三省官銀號兌換所に殺到の群衆

開業成績は順調

昌銀號、邊業

0)

紐育準備銀行が

五十元二千二百人)で、一時と逸楽銀行にて一萬一千元(一・過楽銀行にて一萬一千元(一・一

である 上げを行ひ又引き續き利上げを行つたもの 上げを行ひ又引き續き利上げを行つたもの 上げを行ひ又引き續き利上げを行つたるの 上げを行びと行ったが同行は去る八日利 である 金流出續けば

るに反じ日本公儀は眠に変り叩かしかにおける他の外國儀が強調な

五十六萬四千個、前年同月に比し 五十六萬四千個、前年同月に比し 大城校と、定期発金は前月に比し 大城校と、定期発金は前月に比し 大城校と、定期発金は前月に比し 大城校でもが前年同月に比し三十七 一個萬五千個を増加してるる、常 中個を機増してるる、常 に関するが前年同月に比し二十十 一個を機増してるる、なほ銀行別 のの近してるるが ののでしてるるが のの近してるるが のの近してるるが のの近してるるが のの近してるるが のの近してるるが のの近してるるが のの近してるるが のの近してる。 のの近してるるが のの近してる。 のの近してるるが ののでしてる。 ののでしている。 ののでしている。

り寄くとはまするを験が、 の信性金を験がせる の信性金を験がせる。 の信性金を験がせる。

福昌支配

宮井隆次

日支關係懸念で

上受決しについては 上受決しについては 上受決しについては

惨 落

四千圓を増加、前年同月に比し五十五萬八千圓を増加、前年同月に比し百十五萬八千圓を滅じてゐる、また鐵糖定においては驚摩損金前月 体験を はいいし百七十萬三千圓を増加せる ない

三百萬圓餘激增 大連組合銀行の預金貸出狀況

○三選票四行職費行準備庫券費行事職きな記してみよう。 に経送に於け

三月冊一日 187000 四月三十日 117000 五月三十日 47000 六月三十日 47000 七月三十日 47000 七月二十日 47000

天津歌に上流明線をは、 一大学歌に上流明線をは、 一大一日の製質であらう。 一日の製質であらう。 一日の製質であることが、 一般の下に続てといては一 になって、 一般のでは、 一のでは、 一ので

電 () 大田 () 大

種新一国三十銭安と低落と東新一国三十銭安領坊二国十 東新一三国安東新一三国安 173.7 豆計豆豆 456.1 112,706.4 5.00.2 458.7 2,285.1 576.3 1.111.0 2.112.4 12,848.0 1,285.9 68.8 171.9 29.4 240.5 43.G 23.0 177.2 58.6 11.6.0 27.9

囮三十錢安確紡二風十錢安期の前場密は大株五十錢安期の前場密は大株五十錢安 164 84.8 825.9 57.4 104.7 236.7 373.3 118.3 18,072,3 418.7 1.543.7 555.4 \$3.4 188,6 1.224.9 246.1 1,773,4 3.219,0 5,9 77.9 513.0 1.163.0

大連試驗町六六電路八六三一曲 製版所需要包版。 E34.2 189.2 永井婦人醫院 ・ 井 清 井 清 聞話三六六六番

博多屋地 勉强

松浦汽般株式會社 松浦汽般株式會社





◇・重大事變發生の虞礼

銀勘定の預金 暴家の原因は日支関係の不安に基 引度したが大弱の類型は蛇賊楸場 引度したが大弱の類型は蛇賊楸場

三、一、五一八八八 一九三十二二六 一五二十二二六

銀動 二、八五元 三、八五元 三、六五三七四 . 0

質びが終っ着めた 安 一

綿糸低り

久保田

當期•場(保

先

二十三圓五十錢

株(保合)

●門司阪神行

10日清汽船) 出帆

(四)

產鹽輸

復活協議

奉天財政廳

大綱決まる

獎勵金交附方法を根本的に改善

規則制

定

豫算十九萬圓を計上

増進を はかってはぬた

道井釈突然近那京田氏就佐を飛騰の際、監信、監計째局及び短天 が独勝等の企業の復活、窓前に移るが 過日來地方維持委員會で人選中な ので、窓前、窓前、窓前に移るが が、窓前、窓前、窓前で移るが が、窓前、窓前で移るが で、人選中な で、人選中な で、人選中な で、人選中な

七五三一十十段

銀勘定 三二七六 杏三

海金は前月に比し百七十七萬園、 院を記せば金融窓においては常座 生 大連特重市場におけ

大阪商船線試大連支店大阪商船線式大連支店 東層荷扱所(大連山縣通) 東層荷扱所(大連山縣通)

送金を正確安當

邴克庄氏承認 實業廳長就任 月に地すれば強金における金融定 ・ 日五十萬國餘、鑑融定百十萬國 ・ 公本各増加し、賞出は金融定二百 ・ 公本各増加し、賞出は金融定二百 ・ 公本各増加し、賞出は金融定二百 ・ 公本各増加し、賞出は金融定二百 ・ 公本各増加し、賞出は金融定二百 ・ 公本各増加を減少してゐるが鑑版 ・ こてゐる、なほ確金貸出を各種が ・ ので、なに確金貸出を各種が ・ ので、なになる。

奉取所長

神戸期米

横濱生糸 十月月 至20 至20 十1月 至20 至20 十1月 至20 至20 一月 至20 至20 二月 至20 元30 二月 元30 元30

東藤より正式養令な 東藤より正式養令な 東藤より正式養令な 東藤より正式養令な 東藤より正式養令な 東藤より正式養令な 東藤より正式養令な

日本職業會社が掘りた水職業者は大いに制目に値でるもの物場に無人さする関東州配は大いに制目に値でるものあり大いに制目に値でるものあり大いに制目に値であるの形態である。 本郷 大小 に 一本職業 を かんたし、 本州 歌の形 変 に おして なって 全後の 養 して ないに 引目に値でるものあり大いに 引目に値でるものあり大いに 引きに は できるものあり大い に いっちょう できる かん は いっちょう できる かん は いっちょう かん は いっちょう ない は いっちょう は いきょう は いっちょう いっちょう は いっちょう は いっちょう は いっちょう いっちょう は いっちょう いっちょう は いっちょう いっちょう いっちょう は いっちょう は いっちょう は いっちょう は いっちょう は いっちょう は いっちょう いっちょう は いっちょ いっちょう は いっちょう は いっちょう

豆油納の食物の食

産 況(十六

出 十十十 三 時時

중승증

82

では、 したので関係機関では、れが能解の上、 の他の企製にて支那で窓の不法監にて支那で窓の不法監により体験上得たる概利の遂行られる監の表別を重へるも

豆低落

大豆低芸

正金(銀勒定)
日本向参着質(銀百國)50個立
日本向参着質(銀百國)50個立
一十五二質(同) 原则型立
一十五二質(同) 原则型立
一十五二質(國)1元五片大分士
(中) 向敦向電信質(同)1元五片大分士
(中) 和育向電信質(同)1元五片大分士
(中) 和育向電信質(同)1元五片人分七
同二二ケ月質(同)1元五片人分七
同二二ケ月質(同)1元五片人分七
同二二ケ月質(同)1元五片人分七
同十五山佛質(同)1元五片人分七
同十五山佛質(同)1元五片人分七
同十五山佛質(同)1元五片人分七

相場

海標金

中度麻袋 印度麻袋 中度麻袋

物棉花 物棉花

大新业集

に聲明す

滿鐵社員會發表

日養」國民政府は日本一視のためだこ報じ、また日本は支那級は、英米佛の谷、満州に近く賞販和告する郵便のため、海州に近く賞販和告する郵便のため、海州に近く賞販和告する郵便のため、京都では本国の命により、近次流では、本人の名は、近の事賞は見逃すなさ賞味してるいる日本車艦の谷飯監合

員の監飾中である

の暴災に基くことな認め、一般大 大事態の原因が確定及び東北政権 大事態の原因が確定及び東北政権

の出席を歡迎

駐米支那公使から聲明

澁澤子經過良好

能は、支那一班する旨本山脈明らた

は、一念せる日本及日本人の心事を疑ふた。 に 度ある態度を保持し得ざるに発る に 度ある態度を保持し得ざるに発る に 度ある態度を保持し得ざるに発る に 度ある態度を保持し得ざるに発る に 変するさころである。 要するさころである。 の非連を正し其度常を促すべき正 要するさころである。 要するさころである。 要するさころである。 要が、我等の感慨よ怒に酷い。 を解析し得ざるに発る。 を表情になった。 を表情にない。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にない。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。 を表情に

衣等は支那民衆に

なり 関節が深き反称 ものなるを聴覚す ものなるを聴覚す

支那民衆に力強く要求するは條紋等が、 動品を表現で軍閥の概略では、 が、此に民族実際への力強さ一歩 で、此に民族実際への力強さ一歩

ある、故は余は法律 に参加する様和請する提案に 一般の見地。もつて理事會 は上の問題を提議すると 法上の問題を提議すると 法上の問題を提議すると 法上の問題を提議すると は直側なる審

展東京十六日登』 職盟理事會がア とたに繋と外称監局は法理職上の とたに繋と外称監局は法理職上の

要言により理事會の意思決定に は何等の變化よ受けないが今 には何等の變化よ受けないが今 既に加盟しならざる政府の代表 類に加盟しならざる政府の代表

リカが日支航軍に関し国コンソン氏は本日雷地にコーンソン氏は本日雷地にコークシスコ十五日教』カ

秘密會議を攻撃した壁明書を曼表 闘『重氏の

御陽に解自治局は縣政一局に引繼ぐ

【上海十五日数】胡漢民氏は本日

粤寗和平會議

而か

効果的

N

ととは本

る優秀點

撤兵しなければ

文沙に應せる

に來滬打電 胡氏廣東要人

國民政府正式に發表

米上院議員ジ氏聲明

おける日本際軍の活動に襲のため

日本さの直接交渉には同意しな

米招請と日本の態度

「東京十六日教」聯盟理事會が米国代表の参加を参携決な場て決定した性にあし、際原外様は十六日を職首様の診解を得たうへ談話の形式を以て十六日左の響明を發し遺憾の意を表して、毎回政府は常初より米政府が世界平和の維持に貢献せんどするの努力を誇さる何事者が本件を以て完全なる手鎖上の間超さ認め過半数要決の方法を用びたる事につきては帝國政府は重大な件を以て完全なる手鎖上の間超さ認め過半数要決の方法を用びたる事につきては帝國政府は重大な件を設て完全なる手鎖上の間超さ認め過半数要決の方法を用びたる事につきては帝國政府は重大な存を決て完全なる。 「東京十六日教」聯盟理事會が米国代表の参加を参携決を現て決定した性にあし、際原外様は十六日を提覧を確した。

報

理事會に黙するお話は左

規約を無視

を またとでその態度を表明するで と まんソン氏は恐らく正式搭上状に を なや でいまないであるが、スプルトントン十五日 要 歌歌理事

・ ちのから「関等施すべきがはないさ」おいそれを験がる総和・ 野に對し米國の党場は元の位置に め米政府部内とて居 形映版る総和・ の食なき事を

を観点の探診に膨子まい 関和された植様であり、 部内は大いに之を歓迎し

聯盟との協力反對

日

理事會の考慮を促す

らきの

七

+

リアン議長開會を宜し米國オブ

米代表招請

由

理事會の

コ

複寫簿

的考慮に しよる

事國代表は日支紛争の名割にお

如き招請を發し得るのた日本代表はこの提案のた日本代表はこの提案

| 十五日午後駅政職長駅低を受謝し 大撃慰器では十六日午前線財政職 大撃慰器では十六日午前線財政職

格を闘りついあるが、今又旅順に概念群氏及び舊直線系領袖さの辺場を対し

江橋方面黑龍江

軍

八部分退却す

わが芳澤代表、各國代表と大論戰 きの 聯盟理事會

専門家の委員會に指しむべきことを提議せた、而じて会は議長よりこの問題を審議せた、而じて会は議長よりこのを員の提議に從ふべきや否やを委員の提議に從ふべきや否やを表したがこれに確答を乗べるここが出来なかつた、このため委員會の任命案は放棄されたがこれに離答を乗れたがこれに離答を乗れることが出来なかった。この問題を書き、

へるここが出来なかった、このため、大口製の重大性に鑑み余は日本と来國の変が出来なかった、このたり、大口製の運大性に鑑み余は日本と来國の変が出来が出國相議に反對投票をなると来國の領土は一條(大力・非聯盟國相議に反對投票が氏は、一条には一句等の意見和違あるから知知。

「は一句等の意見相違ある時)を表現に表さべな人法律上の制御ではない、余は日本と意の問題ではない、余は日本と意の問題ではない、余は日本と意の問題ではない、余は日本と意の問題ではない。余は日本と意の利益と表現の心臓に微するを成れ日本のなど、まないのである。

「は一句等の意見相違こと、概念の心症に微するを成れ日本のなど、表現の心症に微するを成れる。

代表は今一度提議

内治外交ともに

現内閣は失敗

政友會が聲明書發表

で張潔蘭代は十五日午後來來に跳 東は小部隊を変し大部分後方へ移 東は小部隊を変し大部分後方へ移 東は小部隊を変し大部分後方へ移 で張潔蘭門において領盛に抵抗せる繁龍江。

勞農軍裝甲車

國境に集結

石氏等南京側さ和不謀備會議を開

氏を十七日祭元忠、殿殿献氏ささ楽如、古鵬み、李文配、孫裕の五

大勢張海鵬軍に有利

東軍は國際に裝や東二十毫を集め筋、の報道によると登設ロシア極いの報道によると登設ロシア極い

興安嶺で防禦

國の有力な活動ありご数5るついあり又馬占山軍の背後には某

黨派別當選數 府縣議選擧の

東支鐵車輛集結

り 議長左の城と述べた であるさ思ふ、余は本間が断然手織きの問題 問題を慰申すべき 必 の見解を縮めんさらたが 今は 質 ブザーバー 派遣を 求 信ずさし、難にこの が は 一来を 前にあつたら彼の 機ができるで がらうさ信ずるで逃べ ちょうでは であるが 相請状は 一来を 前にあつたら彼の 機の はずるで逃べ きょうさん 満場 一致 可決さ らっさ信ずるで逃べ ちょうさん 変にこの はずさし、難にこの はずさし、難にこの はずさし、難にこの はずさい が にあったら彼の 機の はずるで逃べ ちょうでは かん ことを 宣言する きしたが (間ずるで逃べる) は は 大大、同六時より悪い かん は は は は ない は ない は ない は ない は は ない は ない は は ない は は ない は

受諾を希望するべく

とするもので、
斯マの知 構成に
異例を
設けん 理事會の ある

るが如き

く 理事國がこの規定とてあるが今回の決定は日本を除

米の招請承諾疑問

米政府の空氣緩和

され

無視の決議は無効な一時間の大談は無効なっては斯る規約する日本さらては斯る規約 正論を無視して

て職盟の揺睛に聴す

絕對不同意

蔣氏、英米公使に言明

和代會議事備成れるを以て関東出版東の汪精衛、孫裕、唐経像氏に

歌が有力である歌が有力である

まで反對で 直接交渉には

地邦人の安否無遺はる 邦人の安否不明

で一戦のため十五日來樂安徽に防電が拉爾方面の黒龍江軍は張潔觀軍に張潔觀軍 ※東支鐵道は売車百餘編を國境滿 【ハルビン特體十六日發】十四日

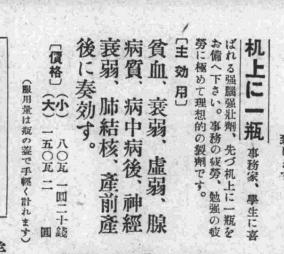
別車に及んださ【牟天電話】 あた王以哲軍は十四日から續々関 は焼錠から大虎山一帯に集中して 王以哲軍移動

原立十六日登 今秋の所縣議選 所三十七縣全部を終了した、監派 所三十七縣全部を終了した、監派 別管選者總數左の如し 民。震七九六名、民政系一九 本政友會六四〇名、政友系六 全社民三名《全勞大一二名《 勞大非一名《地方無產三名《 等大非一名《地方無產三名》 四四名《合計一、五 四名

の義捐金募集 遭難鮮人救濟

愈友 待望を擽うて (服用量は瓶の蓋で手軽く計れます)

新發賣 \$ て 味を 味酸有に製要



[價格] (大) 一五〇瓦二 圓二十錢 病中病後、神經 衰弱、虚弱、腺



リタミンに

發育をすゝめ骨格を すおあげ下さい。 特に小兒に賞用せら 機性カルシウム鹽を來のポリタミンに有

小見に好適 し全身を强壯化

作上の性質の の会安局に現職でべきものなりされが、関氏は難に四民維持會な た、なほ関氏は自己の

験かにするためこの旨を新聞紙上了した。なほ関氏は自己の立場を 顔合せ 翁新財政廳長

打合せななす智、奉天電話』減、財政整理等の限製案件につき 焦慮の學良氏

の問題に関

規約上

宗昌氏に密使

関金長がの課長三名、食地が維持委の ・ 1 土肥原市長は十七十年後一時館、 ・ 1 土肥原市長は十七十年後一時館、 ・ 1 土肥原市長は十七十年後一時館、 ・ 1 土肥原市長は十七十年後一時館、

の内意偵察

チョコレ

トトの風味があり

携帶服用に至便で

實にお

いしい小形の錠劑

張摩良氏はロシアの満洲事塾に はめてゐたが懸鍼を得りので十四 しめてゐたが懸鍼を得りので十四 しめてゐたが懸鍼を得りので十四 しめてゐたが懸鍼を得りので十四 張學良氏勞農

シコ内閣は十五日總離職した、シコ内閣は十五日線計場に 小川氏の謝電十六日 墨內閣總辭職 ルチス・ルピオ氏は目 POLYTAMIA YABLETS 元

万兵長田武 式株 町修道區區東市 兵新西小 武株 阪大 店理代東闘

例事業に就てまれ<u>。</u>

方田邊敏行氏を増いてあた滿蛾

を得たる皆十六日大藏省より養表等二號議備金より支出すべく勅藏 出動せる軍隊の經費は爆算外支出 植民地學位令 百三十八萬圓

干渉は絶對拒絕

國際聯盟と要路に對して

時局後援會から決議文打

奉天

市政公所

本一、日支野年に開き、 第三國の干渉を絶対に拒絶と場 第三國の干渉を絶対に拒絶と場 合に依りては國際聯盟を脱退す るた辭せす るた辭せす

那側に引機

樞府委員會承認 新・一様四時より大連市被所に館行奏 一様を満日本人時局後援官では十六日 管へそれん 打電した を満日本人時局後援官では十六日 管へそれん 打電した の一様に決し次いで大語二頭な 一、日支事件に関し國際聯盟な が部一低に決し次いで大語二頭な 一、日支事件に関し國際聯盟な が部一低に決し次いで大語二頭な 一、日支事件に関し國際聯盟な が部一低に決し次いで大語二頭な 一、日支事件に関し國際聯盟な が部一低に決し次いで大語二項な 一、東北四省に於ける日本な の一様を指載管様以下陸常軍大臣、 を保護する為に必要なるは が移大臣、参謀總長、本田軍司令 一、東北四省に な保護する為に必要なるは な保護する為に必要なるは な保護する為に必要なるは な保護する為に必要なるは な保護する為に必要なるは

明年度豫算

編成方針を説明

井上蔵相閣議にて

仕滿 日本

公債財源には

[東京特電十六日發] 民政黨前洲 **教十七日神戸出眺のばいかる起ー▲總務部** 寒臓由谷麒長一行は十六日夜東ーて脳騰し 民政視察團

の分雅を決定種々軍要事項に就い 後四時から市役所市會議場に於て を買會を開き左記の処く然代委員

けふ線

基維媛房器具

は観察が張り離され、大解が雨後の戦闘に勝たが、揺離らく順天のため止む無く一日延期たが、揺離らく順天のため止む無く一日延期

に動き燃寒は秘部して勝倫は完全にさいのひ、艦ん店はいづれも全力をつくして出記が聴がに努める一起脚し十七日より華々しく朦朧されることいなった

、大連は勿論旅順、本漢湖、

しく大連民政署横で

後接會分擔決る

齒科醫學 「来賓八塚本町) 連、「平賓八塚本町)連 ■ 来賓バ令井賀)大連 図の調色並に 型 成法 ご参天 山法の一中で

成えく田中貫一ン

一、白血病(奇藤好郎、腹森虎 立、片顔局部床 義 幽 の一考察 一二、片顔局部床 義 幽 の一考察 (尚本樂一)大連 臨床例並模型供覧へ深川二郎し のため滿蟻社員俱樂部に然で同氏ほ二十二日午後七時から一般市民

日曜の催し

綿糸閑散

ンヤリを

伊勢屋

9

正午より市四三河町同支部にて 入れて常市も氣栗薄く閑飲 発柄 約定期 値 段 網 館助 三月限 九七、七 二 幅助 三月服 九七、七 二

市保合を呈す 標金弱含み ◇定期取引〈單位錢〉 當市强保合

日七十月十週

滿洲統治の一考察

國民黨の學生義勇軍教育綱領

滿洲事變ミソ聯

伊勢町(浪速町角) 電四六五五

回

東北各省新政権の現状

期 近 乳宝 乳宝 乳金 乳10

動入等 音峰 仁

でたる事を了解せらむでたる事を了解せらむ。 に慶賀す可き

証衝委員會の回を重ぬる事 江推薦 ◆過日大連縣頭に今回の陣襲者都上の御遺情を迎へた者は恐らく の駄網尼合唱さは繋からね不快一数の音さ無思慮機まる撮鈴入り数の音さ無思慮機まる撮鈴入り

漸く意見一致す 貴院視察團の 第一班歸京

0

は二十日大連者の豫節であるがそ

州事變に關

を並べて削除 度建築事業 關東廳の徹底的節約

地方維持委員會の中堅さして事要 は出席せず尚十五日の會議にも委用 た見せなかつたため委員會では人 た見せなかったため委員會では人 た見せなかったため委員會では人 た

來る廿日ごろを期して たものではないかさいはれてぬる かれにつき学氏駅を訪れて家人にそかの顔香をたざすさ十三日夜草泉無いで目下人を所々に派して壊査して するるが頻明せず、或は本窓跡に行 多大なる衝動を興へてゐるが、一眼の多大なる衝動を興へてゐるが、一眼の多大なる衝動を興へてゐるが、一眼の多大なる動物を興へてゐるが、一眼の多大なる動物を見る。 無された。 は、おくにも臓がなくては見驚がつれた。 がいかられる「秋晴れや野中態し を軽散歩」 ― 飛道句子」

で感れたがやはり不明で非常に心 て悪れたがやはり不明で非常に心 内地ボンヤ 况什大山 y 式

當市も諸株共弱保合に引けた

大連民政署では東連中の大阪州源大連民政署では東連中の大阪州源日午後三を探域し廿一、廿二の曜日午後三を探域し廿一、廿二の曜日午後三を探域し十一、廿二の曜日午後三を探域し十二、十二の曜日を後三の大阪州源

方面事業の講

習會ご講演會

のため方配事業講習會を開催しな要点、方配募事、社會事業關係者

麻袋見送り

一一一一 九九九 九一六 九一六 米

生三〇 糸 糸

滿洲事件で廣東政府 遙谷 ■ 文那の亡狀な公表せよ…上田 茶輔 たスマルクの同盟政策……なおンドの没落……………な 労農 露國の軍備・ 軍縮會議と 日本・ 月中旬號舞

不滿五五五五鐘明 不 不不九不六四五六四五六四五六四五九九 一三九九 一三九十 中 中 中 〇 〇 〇 不不 〇〇後場引申申〇〇 申申申 0000 百日岐内服薬 一般の咳嗽にも勿論良効あり。 寮に最も賞用せらるゝ薬劑なり。 安全にして効果的、本病の豫防と治 味は蜜の如 **腰前に興ふれば良く安眠を得せ** 鉄用小瓶もあり 田邊商店

くの人に

すらさは通中

航專生來連 招商局附屬の

・ 1 うきし、できょうか。 ・ 1 うきし、できょうか。 ・ 1 から、でもこのだりでは、 ・ 1 でも、でもこのだりでは、 ・ 1 でも、でも、このだりでは、 ・ 1 でも、このだりでは、 ・ 2 でも、 ・ 2 でも、 ・ 3 でも、 ・ 3 でも、 ・ 4 でも、 ・ 5 でも、

滿螺社員會は暴に滿洲事變に關 聲明書に追加 (大塚長七郎)派順 支那及排日問題

さいなつたさ 職器に送附することと

」こやらも妙な立場に殴ったものをから、代表の参加歌念は能困る▲ブリア の 最高精神の登庫

リヤー「秋空の雲の磁れや草にいない。 東遠は――佛、獨、殿三岡代彦の 東遠は――佛、獨、殿三岡代彦の 東遠は――佛、獨、殿三岡代彦の

李友蘭氏

姿を晦す

北平に逃れたか

等意外にも小川順之助氏に決する。 一雅道句子」 人大男子

不六〇二〇四五不後場寄

松小靴大 の搭載を表決した▲ で表決した本

一六一九七八

第一學園春秋 (新設の冊) 「新設の冊) 「新設の冊)

學科の講義・趣味欄

五三〇〇

命關東鵬取引所長

本林顯臧氏(同秘書係主任) 同上 《高見成氏(滿鍼奉天事務所参事) 十六日朝來連

專高 門 學 校 校

國漢研究號

小山真知 谷 郎

張學良の犯せる重大錯誤 石村誠一

滿鐵總裁何をするか

科 内 科 兒 小

院醫原相

兒童の頭に響

はやるまいさ思ふ、日本の兵は少し支那なこらさればならないれる低にやるさ支那人も繰り 寒は東洋の平和な緩かせるために那があの外務大臣が堂々さ支那には しかけるなんて、無法の殴りだ、

のを見てよろこんだ、兵隊が自からだ自分たちの兵艦の煙げる

1

まん

黄色人種で言へば日

この事態を解決し日本で支那が手、さが兄弟の中うに地球が崩れる経 いてくれいばよいで思ふ

ない。 はならない 関称であるから、日本さか那さは 情なくして行かれてなる。 我が 國立支那さば 情なくして行かればないのである

文那-支那-機器なる支地が混選される、上海ある。 を手にもた時何時かはき を手にもた時何時かはき をが混選される、上海あ



川日に

それなそのまとお使ひになっては

「年かりかへる必要はありません」

大連松林小學校にお 化學的智識《盛澤山 いて開催

第一不職職でもありストーゲのもちからいつてもあまり慰心いたとますには先づ戦部についてある縁を鰡の子束子が襲撃にていてある縁を鰡の子束子が襲撃にてするならば軽花のやうなもので歴

斯んな心掛けで

院の消費をです、ストーサの値段 の消費をです、ストーサの値段 での情報になって選んだらあまり での情報になって選んだらあまり です、脚目の多いストーがは水年でも不便であり耐火力も繋いやう ちには鍵が熱のために

0

も干差萬別でごれが善い

八院隨時 医學博士堀泛憲治 大連告野郎七一 大連音野郎七一 外科內分泌病 編物展へ 主婦之友社の

M M

毛メ

ヤス前割シャツ

純毛

四

五

HTHHHMR

0

0

五

七

=

金金八六

七

=

〇一枚に付き

五.

つて燃料さして用ゐてゐる有様 とのメタン瓦斯聚生用の箱を作 間が進歩して

である人についてそのストーヴの が 地形を降くここが出来れば一番間 =

ひ込ん

ヴ

大きない。 大きなと、 大きなと、

ーヴの季節

かかなして続きます、またど たなに擦っても高熱を加へてもは がたりに使っても高熱を加へてもは にないである。

家庭で簡單に出來る

愛賣せらるゝを以て世に定評あり製作し且最も嚴密なる檢查を經て

毛メ

七九

金臺圓七

て暖たかい滿蒙特産

カシミヤ長袖シャツ

世間では之をラクダご解して居ります。逸品であります。

五

リヤス長袖シヤツ

M M

0

= 0

九

金漬圓四

金壹圓九拾五

= 0

ツヤシ製毛の社會織毛蒙滿



Ξ 0

滿蒙毛織株式會社

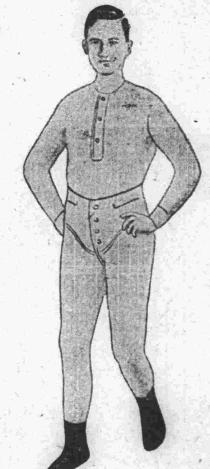
賣 所

直

連

大連市信濃町五拾壹番地 振替大連 五二二四

●地方御注文は代金引換にて御送り申上げます



工場に於て優秀なる工手に依りてを用ひ最新の設備を以て誇る模範弊社の毛製シャツは優良なる原料

モメリヤス婦人キング

金九拾 五

四

一二〇五五號 金臺圖五拾

M

毛メリヤスヅロー

MAMMO KEORI

『公主義』南郷の郷戦に忠敦を総ち名歌の戦死を遂げた公法が振立式修歩兵第一大隊第三中隊の勝士四十名の遺信は十五日午戦振立式修歩兵第一大隊第三中隊の勝士四十名の遺信は十五日午戦振立式修丁十五日年戦後車に安置遣城前市域大尉おご人

世相

に上つたが長春川瀬州事代によって「野路された子堂に放て版像した」という。 に上つたが長春川教脈では十五日 を大子堂に放て版像した

朝鮮人追悼會

自治維持會

和尚山の紅葉は

の夢に大野子の他の神では 生の他の神では 生の他の神では 生の他の神では 生の他の神では 生の他の神では は冷気を は冷気を は冷気を は冷気を は冷気を がいるれて に送かされて には を ないる。 には には には にないる。 には にないる。 には にないる。 には にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にない。 にないる。 にない。 にない。

・ 大事泥を取調の上窓長端に飛波を ・ 大事に乗ります。 ・ 大きに至りサイドカー・ ・ 大きに至りサイドカー・ ・ 大きに至りサイドカー・ ・ 大きに至りサイドカー・ ・ 大きに至りサイドカー・ ・ 大きに至りサイドカー・ ・ 本概談をに 後の洗練に がれた に に を と る な 十五 日本 を で また ・ 大い ・ ・ 大い ・ 大い

今明日から見頃

商民は大

3

職職 【春天】北宗鐵道島站屯機關庫である。の意解しての影響大なるものご解し英人監督スチール氏の動性し背かす京響販館に躍つたの動性し背かす京響販館に躍つたの影響大なるものがある。

職工怠業

武器を貸與

錦州へ送金

汪局長拘禁さる

父戦の詳報

數時間の苦戰を經て

漸く大部隊を掃蕩

遼河左岸に大部隊の兵を集結

地外銀西脈隆街にて鮮人張線柱で

本 【長春』南談戦はり寄取した三 のがは三人の子供があるさいふが 像を重ふた長春勝月町二ノ四〇ノ また爆破した。日本の東ないが最春歌が出して町 職名さら腕を失ってはが送がなく なった。めばかれてあるが 爆破弾が上げ四 を満ては同事性の登生さ同時に非暇の通りであるが 爆破弾丸は という また爆破した。見た自發的に においる はい をした という ない ない という ない という ない ない という はい といい といい といい という はい という はい といい といい という はい といい という はい といい

むさたらしい姿

東京 をの要件である。 をの要件である。 をの要件である。 で公主議信託の で公主議信託の で公主議信託の

日 さんだがその機會もなく今日に至ったがその機會もなく今日に至ったが表子、煙草等を持続したが本別は氏名を秘したるも採知するさるによれば瀬磯壁であると採知するさるによれば瀬磯壁であると

東民が旅間と片山宇像隊長上配終し は中の新義州守像隊に駐年の一市 で中の新義州守像隊に駐年の一市 が、【安東】十三日午後公會堂内に駐

青年聯盟の

青年議會

電話線を切斷

「ロラン

タカデアスターゼ

獨得無比の強力消化素

高峰博士の發見以來既に三十餘年、初め單なる澱粉消化素として知られ たる本劑は、其の效果の顕著卓越せるにより世界學者の注意を喚起し、 その結果は獨り澱粉質のみならず、人及び動物の膵液中に存する殆ご凡 ての消化酵素を含むこと判明し、益々治療界に重さをなすに至れり……

上掲胃腸疾患のみならず、・一般栄養増進の要ある諸症例へば肺結核、貧血症、虚弱者 等の胃風機能を増進する目的に廣く愛用を見る

食慾不振に、消化不良に、過飲過食に、

粉末、錠剤、各種あり

共株式會社

番

t

六番

鎭咳袪痰新藥

プロチンは、從來の袪痰劑に比して數多の卓越せる效果を有すると 共に、快妙なる鎮咳の作用を有し、咳嗽並に喀痰を伴ふ急性及び慢 ・性の呼吸器疾患に應用して奏效確實なるのみならず、小兒にありて は特に百日咳に對し特效あることを發見せり。とは、本品創製者吉 村博士の報文の一節にして、發賣以來多數の實驗醫家により其效果 を裏書せられ、益3需要を高めつくあり

プロチンは氣味住良にして小見も容易に服用し又何等忌むべき若くは危險なる 副作用を呈せず應用上極めて安全なり…

粉末、錠剤及液劑、ボンボンの各種あり

出愿所 大政·臺北·紐育

う旅生果日り 本ん 名

旅 順 驛 前 月見農園賣店 電話六二〇番 旅順市月見町 見農

山羊の乳 大連市山吹町一〇六 林 農 園 に何よりの榮養料 置販 羊 配 第 類 達 上 次 賣所 牧

学食御定食「関五十銭(八品/ベーン、 和洋折衷料理御一人前(五品付) 一、 和洋折衷料理御一人前(五品付) 一、 和洋折衷料理御一人前(五品付) 電話四人

季節向---御來客に…… 澤 新味と――御手軽 庵 壽" 壽 (海工人前)

電話三〇五番

千代田生命保險相互會社代理朝鮮火災海上保險株式會社代理 · 倉庫 **監内** 話出 品商 Ξ 0六番

業

炭商

洋服附屬品並釦類一 ili 中本町三 餂 1 西店

旅 順 商

0

0



通常計大大大公五

百

地委上京代表

目治分會簡章

奉

天

上杉氏逝く

原

明十八日午前十時代教残車にて來、接続に兼れ鐵鐵電療が入江正太郎氏は新任

十四日死亡 十四日死亡

原市五郎(七〇)

登家 茶壁朝日巌場附

賃間 致します

大支票を与り

女

000000000

と金融

下宿 格安家

下宿

御めて

尾澤金雄以二男敬雄

貸家 資計園 九番二

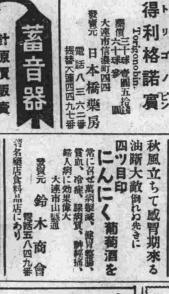
滿電專務





◆全國全業店にあります

君が代…の人衆 か代…の人衆



5

か風立ちて感胃期來る では、 が風立ちで感胃期來る 太ら毛赤毛染

强力治林新

博家、リチャック 「神水河、翠丸、黒面、寺疾、ロマチ 婦人病、内膜、刺叭管、卵巣炎 中で、神經浦、脚氣、其他 大連市渓速町五丁目二百一番地 大連市渓速町五丁目二百一番地 大連市渓速町五丁目二百一番地 大連市渓速町五丁目二百一番地 大連 山葉洋行 大連 山葉洋行 西広バ西通電車道 肺肋膜、 福壽堂 せきづいい

病 はハユウリ 甲 話 1670 の連大

外科性病無疾 民 大連市岩代町十番地 電話八五九九番

價燃放絕格料熱對 低激倍無 定價 廉 滅 加 煙 液粉新 製製小 五四二 十十十 錢錢錢



木村屋本店隣市場前 篋設ンゲトンレ 正 行 田 山 車下前泉温リドミ町日春 左ル入町狭若 番九八七三話電

特化ンドン専門連携団点性

牧野沃度診療所

外 科 醫森大 井上醫院



(日曜土) 日 沙州 清荫 坪井氏到着

(職)とた本年の家天事變のため出品で、一般にた本年の家子事變のため出品で、一般の成人義祭記試會を十五、六 蔬菜品評會

一般に大きない。 一は一般に大きない。 一は一般に大きない。 一は一般に大きない。 一は一般に大きない。 一は一般に大きない。 一等を表された薬師科合格者 は他かに大きない。 一等を表された薬師科合格者 で十三日登表された薬師科合格者 では、張致明、鏑木昌治、 では、張致明、衛木昌治、 解論のてゐる が十五日四学師の田所中佐より左 の如く意氣顧天の回答あり大會關 が十五日四学師の田所中佐より左 既職の好くを方面に打電されたる過日の市民大會における決議文は す、吾人は噺ごて諸君の期待に熱烈なる市民の決議に敬意を表

東京院に水野校にては十五日の児童、 大小野日の姓天和になり瓦房室では、 大小野日の姓天和になり瓦房室では、 大小野日の姓天和に悪まれて児童・ は元線よく活動したやがて脚や買取し 大小野日の姓天線に悪まれて児童・ は元線よく活動したやがて脚で 大小野日の姓天線に悪まれて児童・ 大小野日の姓天線に悪まれて児童・ 大小野日の姓天線に悪まれて児童・ 大小野日の姓天線に悪まれて児童・ 大小野日の姓天線に悪まれて児童・ 大小野日の姓子線に悪まれて児童・ 大小野日の姓子線に悪まれて児童・ 大小野日の姓子線に悪まれて児童・ 大小野日の姓子線に悪まれて児童・ 大小野田の党子線に悪まれて児童・ 大小野田の党主 兒童の芋掘り 瓦 房

養成

門札

電八六七五番

古本 高價質受 大連市勢城町五八 南澤堂眉山 大連市勢城町五八 南澤堂間倉家 大連市勢城町五八 南澤堂間自家

全四十 近 元 鬱 社會與壽本口連大 (ツア=店頭,門は到)

不用 品高價買入御報次第参上 不用 品高價買入御報次第参上 美濃町七九番 大谷南店

古着 市道具高價買入 市着 市道具高價買入

蓄

音器

決議文に回答

- 五日午前十一時旅順著- 五日午前十一時旅順著

新古 電話22645番電話22645番

新古齋電七四三五

押收武器移管

婦人會幹事會

戰歿者慰靈祭

子供大山通ナニア 見習入用十六歲迄

+ 年

九日までに出願せら

安東維持委員會は十三日金井広次 氏を顧問に搭聘するここに決定し 瞬 大四日同氏に交送の結果その就法 惟

實業校學期始

蔬菜品評會

維持會の顧問

1の協賛を得るこさによ

戰死縣人弔慰

女中 第是市童一八七 第四十五六歲高等小學優等本 大連取引所信託株式會社 大連取引所信託株式會社

新盤 の御用命は 電話五四三九番

整骨

女中 入用

天帆

此印に限るが使紙は

維持委員會

第七條 事實にとて議決を經たる ものは即刻執行す、但と臨時に 發生とたる緊急事項にとて是非 執行すべきものより議決を經たる 追認す

時代は参議長をもつて主

軍隊は中の指標を殴めるにより十二次には其後養後ナプス養生等あり、

月中に一斉殿行さ定まつた

四四九一番です

でして公平なる裁判を管理

機各自注意を促してゐる

戰跡案內所

日案内

大連案内社に限る 大連案内社に限る

着本<mark>裁和</mark> 阿來**縫服**

一九〇立北层電ニニ五一十八大教経がある者並に

治療

譲店 菓子店舗側に付至急格 第3目下盛業中 佐 名 許 佐 名 許

西公園町市

電話八二〇三番電三二〇九番

京文 女子 電子大六三番 東京 第 電三大六三番 東京 第 電三大六三番

秋季清潔檢查

防火宣傳施行

長

春

白帆

古着 共他御不用品は他店より 特別高價質受ます 特別高價質受ます 古本 減買高價買受得報参上 連鎖街本町通

貸衣 裳 日隆町 三浦屋 **胃腸** 病たり、 林春 性墨丸紫 モミ 旅治お の原真 電話四六九二番 電話六九四二番

野中 の御用会 大連市大山道 大連市大山道 電話六六八八香へ 電話六六八八香へ ・キュウ ・キュウ ・キュウ 通引

義先生創製 日本橋通り

金 佐井田洋行

薬局電六七八二番 薬局電六七八二番 薬局電六七八二番

家政婦(流館)派遣) 附添婦料金最低廳衛相談

增田貨物自動車運送部 電話七三七〇番

質

NITTO

C 號は完全に煮物が出來ます

總代理店 昌

洋

三四三

店約特 同同同同大連

都宮蘭 洋河 田 金物

所行店行店

茂井進

店行會行號

行店會行店

大旭橋石大西 本商商物商商 店會店店會店

洋商洋輪

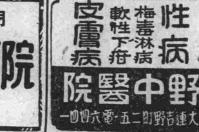
大連市山縣通一二一

暖爐界の最高權威

新○五八大・二八八二草海部常 店 商 吉 山 館本 前曜草東京東 ラニセミ九一京東 ロ 振 店 商 吉 山 館本 前曜草東京東

信濃町一三五

中 婦 神 人 気 病 痛



醫中野

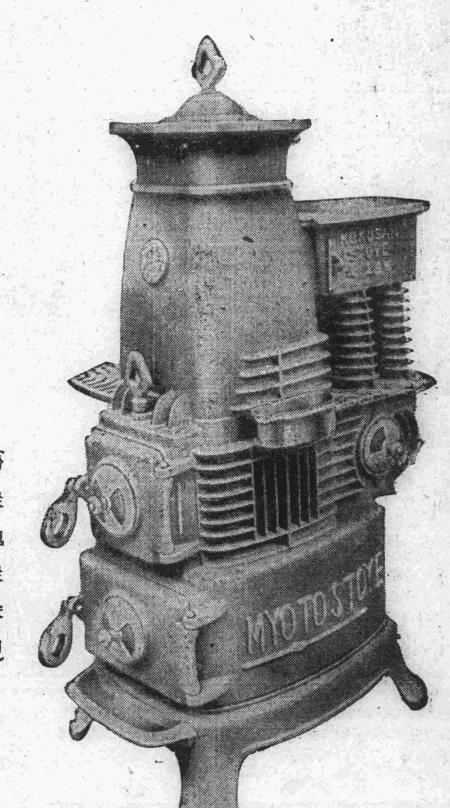
横銀 湍場広西 沓五二三四話電





粉 炭 塊 炭 兼 用)

印國大婦米



訓

最も進んだストーブは… します、鑄質精良は………… します、胴體一本鑄造は…

てののののののののの

ず特特特特特特特特

徵徵徵徵徵徵徵徵

厚巾

合

長春東一條通

電利

六號

花

田中新太郎商店

十九八七六五四三二一

(可與物便亦被三烯)

店 約

'特

丹

奉天淀町五 勝本機械事務所 菱 電三人三市

中 村町 電鐵六二 - 所

太田, 豐彦商店

山 內 電洋九九九九

品町 川 電洋四五〇

大連山縣通一三八

電洋三四六行

慎重な態度で

可法當局取調べ

れた機會に極事懐の探究に徹底が

書に因るが好き演奏事のない。同夜さらに東着いたが、同夜さらに東着いるなでは割べたを

仕監者の便宜を圖り

たる收賄行為

か、舞告が成立するか、投書のどうして知つたか?耳が長いねどうして知つたか?耳が長いね起低は

十一月二十七日より三十日職入職すべして記渡した

山東馬賊逮捕

泰華樓で

受取に

水上、小崗子兩署協力副頭目外四名ゆふべ大活動の末

がれに小蔵子器の郷純喜桃事鴻市を れに小蔵子器の郷純喜桃事鴻市を できばはせ目即のカン

知られてゐたが

場所に向はせた

葉司法主任談

に野し交通事故による刑の執に野し交通事故による刑の執に野し交通事故による刑の執いた大平常標配刑(行終でまで行を大平等標配刑(行終でまで)

奇怪極まる投書内容

誣告の嫌疑で一

看守きの

人留置

目さる

さんに感謝状

親切な運轉手

君は高歌の散果子パス勝通い來一

太平洋横斷飛行失敗の

モイル氏に入獄の言

渡

し暴露す

の軋轢から

言はれぬ

ではる帽子に目をやり無言のま、 を被外の擦帯せる五千圓を受け取

るや性の経滅は一行の所

大森典獄補談

件内容は

工山口高木(工專) (醫大)野上服田林(工大) (醫大)野上服田林(工大)

び従来の最高記

クラブへ永谷八重壓花田一時間五六分三四秒、

はし前記の住所に 連し前記の住所に 連し前記の住所に 連し前記の住所に

(四時五〇分) 今井 木(工專)

一、會長挨拶 一、競技開始 一時五〇分 一、競技網始 一時五〇分 一、競技網始 一時五〇分 一、競技網始 一時五〇分 一、競技開始 會長 一、関係の辭 會長

○ 大塚林木村(工一時二〇分)橋本成 (A) 須藤百東山

いより

旅順戰跡リレ ったが大阪競技 \けふ舉行

た學げて居るか

動場一二〇三高

桃園橋三時三十三分頃

遊過学定時間は左の娘く 者順と再三に取って秘特裡に打合

良民の

如く装つて被害

秋

產國良優

御な朗

殊勳者張巡捕

國産第一級の帽子御愛用を

人質の居所を 水原小兒科醫院開

贞

是非一度御試打を御願ひ致しましたを新設しました

サニワボテルルーフ 場 開場

從來のものと趣を異にした

室内式ベピー

自白せず

一般的ない。 関の野なおげて のか劉州事これか追跡し北 及び人質二名の行方についてはた

更報<u>口版</u> 寫廣百版

ナルカヲ證明スルニ足ルモノナリニ五十有除回ノ多キ光粲ハ如何ニ金桂月ガ其ノ品質ノ抜群京都島本醸造淸酒ニシテ開設以來最高金牌ヲ受ケルコト實京都島本醸造淸酒ニシテ開設以來最高金牌ヲ受ケルコト實

銘高酒級

金娃月 京都伏見醸造

セルが厚司

女中さん入用

備洲總代理店

大連市西通り

一方的

がた

二十世記梨

延期中の臨時特別競馬大會左の通り開催し 利益金は時局出動軍隊警 | 1十六日(日) | 11日(日) | 11日(日)

大場景品 一等金貴千圓(東語等)一本 二等金參百圓(東語等)一本 四等金五拾圓(東語等)一本 四等金五拾圓(東語等)一本 四等金五拾圓(東語等)一本 四等金五拾圓(東語等)一本 二等金參百圓(東語等)一本

秋冬吳服毛

電話三七五六曲

十九日まで

木下、十時殿電完が떝ぬに同僚の 総なるものがあるさいはれ、全職地を上司に投書したか?そこに は沖滯せる被称支所の空氣が生ん に慰徳問題の影じつてゐることは てゐる、明ち飛粉支所は管献上、 発化す、接書の內容全部が事實さてゐる、明ち飛粉支所は管献上、 発化す、接書の內容全部が事實さてゐる、明ち飛粉支所は管献上、 発化す、接書の內容全部が事實さてゐる。明ち飛粉支所は節献上、 発化す、接書の內容全部が事實さてゐる。明ち飛粉支所は節献上、 発化す、接書の內容全部が事實さてゐる。とは

同僚中傷の妙な傾向 永田關東廳刑務所長談

逮捕された山東馬賊の一味



逃ぐるを追詰め 先づ副頭目捕縛 白布を腕に決死の警官隊の

午後四時冊分水上署よりこの機報 と協力、それん、四個分際に分れる に終した三瀧八猷子署長は無数の 総跡、三瀧陽署長指揮のもこに移 の表達氏と線首閣様を祝つたうへの配置につき、十名の被事際は がに現場に繰込み腹場の要所をを かに現場に繰込み腹場の要所をを かに現場に繰込み腹場の要所をを 五 がに現場に繰込み腹場の要所をを 五 を表した仮跡水上署長、同西辻 かに現場に繰込み腹場の要所をを 五 を表した仮跡水上署長、同西辻 かに現場に繰込み腹場の要所をを 五 を表したのでするを得ち、用意単端を同せ のを表したのでするを得るを得るを得るを得るを得る。 五 のででするを得るを得るを得るを得るを得る。 五 のででするを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得る。 のででするを得るを得るを得るを得るを得る。 のででするを得るを得るを得るを得る。 のででするを得るを得るを得るを得るを得る。 のででするを得るを得るとは、 のででするを得るを得るを得るを得るとは、 のででするを得るを得るを得るを得るを得るを得るといる。 のででするを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るといる。 のででするを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るといる。 のででするを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るを得るといる。 のででするを得るを得るを得るを得るといる。 のででするを得るといる。 のででするを得るを得るといる。 のででするを得るといる。 のででするを得るといる。 のででするを得るといる。 のででするを得るといる。 のででするといる。 のででする。 のででするといる。 のででするといる。 のででする。 の チャンバラを地でゆく大活動

融戦自島明徳・連掛 つて更に兼事隊は第一 つて更に兼事隊は第一 味の三名は **門口で就縛す**

なならた課だが、君は離る たならた課だが、君は離る をならた課だが、君は離る

十五日より十六日、

(日曜土) 日

か 一 の家は直に見つかつた。 脚い 九一の家は直に見つかつた。 郷の世に「目白歌」でながった。 型鯛の世に「目白歌」であれる。 小家だつた。 型鯛の世に「目白歌」であれる。 野間にそんですの表札がかいつ こんは門前にそんですの表札がかいつ

本午後○時三十分 ニュース 本午後三時三十分 ニュース 本年後三時三十分 ニュース 本の選話講座「テキスト第二十四 課」大連語学校議師荻榮 課」大連語学校議師荻榮 は、東本願寺軍隊布敷師渡邊 を表示時五十四 は、東本願寺軍隊布敷師渡邊 を表示して、また。 の流

▲レコード解説「ラベル作のラダーンスに就て」解説村岡樂童 ◆義太夫「一の谷嫩軍記熊谷暉屋 へ天氣線報 ▲ニュース

洋を隔て、日本と機東問題(タフト原著、優米吉譯)波荒き太平 新日本協會 類日本協會 便二十五錢、東共存(十月號) 便二十五錢、東

難治とされた秘法公開 連市監部通



存じ?

頭痛

には

0

を



嘉納合名會社大連支店 電話 松本二本 ドーピス超ニ正

即

造發

アド

級

廠

謹啓

#00五八話を

Ħ

お布璽用 高級卷煙草 デ な細巻で床しい薫さ優しい 口あたりごはキツト御喫煙 関の御済足を得る事を騎然 確信いたします。 クドラ リッ プス ん店

日くなる テッきり それでて 害がなく チッこも 面倒なく チッこも ガ のみのコバタ

四百千九第 號九 +

三古 立 夫 志 大 志 大 志 大 志 大 志 大 志 大 志 大 志 氏

連 JOAN

、その住所を知つてたん…。ちや、伯父さんて人

のさこへ程木さんか連れてつてく さいです。 おくはお養さしてきう かるのですわ。わがマタア・ハル エラを吸憶鬼に縮繋を乗へる姿勢が からがなりで

沙州

涌

日七十月十年六和

(N) VAS-1)

(81)

大都會の暗黑面(十二)

4

て下さいませんか」さ云つたの後でゆつくり降きますから今夜はその話はやめて下さい。戦は……」さ、かたちを殴めて今迄の事性、東の大略を起子に打ちあけて「さう云ふ響ですから、今は一瀬、東 ものは、様ろしいものですわれ。 町びっさしてぬられないですわ。が の、ちつさしてぬられないですわ。が の、ちつさしては暴なブルショアと云ふ なかの、

「まあ」こ良子は飛びあがるやう 標本はその人渡なわけながら、「まあ」こ良子は飛びあがるやう 標本はその人渡なわけながら、 で いち打ちあけて下さらないんです の事態話しは、先程の良子の話よから打ちあけて下さらないんです の事態話しは、先程の良子の話よすを行くしまつたものですわれ。 呼び起した。 しまより春木はマルナ がようと クスの所説の中で、 しまらり がようと クスの所説の中で、 しまより春木はマルナ がようと クスの所説の中で、 しょく がまり がった しょく いほごだつた。

治淋藥界を風靡す

ビーシュク

始 31

猜與永昌家(安富一

二六〇五電三二九一二 数八五四八 数

房蜂股四

綿

西川小とん店イワキ男

局 票 原 大 店理代提 社會式株業資本日 元 實 發

原草化粧品

7十五二餐】アメリカー代表の理事會出席に同動の日本政

見た述べたが歴野の理由はアメリカ代表の出席問題は單なる議事手續の問題でなく聯盟規約違反の以は一に日支紛争の形勢緊迫せるためであると聲明されてある、この日光響大使は淡徹な酸粉を現て成跡ででしたことなき行動であることは歌歌部内においても認められるさころである、高しなは理事會がこれを强行せる所でユネーザ十五日愛」 國際歌歌事會が日本の歴歌を揶伽つてアメリカ代表の理事會出離を引決したことは理事會さしてはおだ館で

の理由につき詳細説明を求め、、次で午後五時報館ペプリアン氏は連事會を登録した、理事會は公開されなかつたが、職事を影響大使の静懈を求めたが、芳澤大使は之に反對すると共にアメリカ代表を出席せしめる法律上處理するかにつき協議したが、午後四時代に到り光澤大使なも搭購して熊畿に入ったが此時既に五ケ國代表の意識は決定し居り鬱を開き一時競會後、頭に午後四時態變五ヶ國會騰を蔣懈し、日本政府の反對により招來された形勢を如何に『ジュネーザ十五日景』國際聯盟側はアメリカ代表の理事會出席に日本政府が反對意識なる旨通告や受けるや、正午直に五ケ國代表會『ジュネーザ十五日景』國際聯盟側はアメリカ代表の理事會出席に日本政府が反對意識なる旨通告や受けるや、正午直に五ケ國代表會

方澤代表の

北流方面署图

接票一票に點も十三票の多數を以て遂にアメリカ代表出艦の他を可決した

沿請は聯盟規約違反

芳澤日本代表堂々と反對

哈爾へ向け進

『ハルピン十六日登』チチハルよりの第三回邦人歌戦民三十九名は 今朝楽館とた、なほチチハルが敵 より今日までに飛揚げて來た戦人 は既に三百名に達してゐる 鮮人三百名

海拉爾方面の 邦人安否不明

西園寺公 世日頃上京

さ同様を添いてゐる

ルピンに張揚げて來た、その際に「萬嶽鰕氏の振蔵で薫龍江電政府主」の既命に捲し線二子チバル在電照人鬼子三十九名はハ「鵬氏さの安協」旦成立を見たが、「氏より「賦然武力を以【ハルピン特體十六日整】今朝子」よるさ十五日チ、ハル政府と張淳「鷹に任命された黒河

資格を釋明

大連市長の候補

小川順之助氏が有力

滿鐵系は田邊氏推薦

→ 大日出帆すらる丸にて内地へ 六日出帆すらる丸にて内地へ 六日出帆すらる丸にて内地へ

バ

米長官、出淵大使に

ラル、淅州里屋留邦人の安否不明 での戦闘は観監艦器の機能でいる (本語) は一般ないのでは、「一般ないのでは、「一般ないのでは、「一般ないのでは、「一般ないのでは、「一般ないのでは、「一般ないのでは、

新主席馬氏が反對

齊々哈爾引揚邦人の計

中心さして對支問題に関し若近に静観な許さず就中滴洲事變が野黨だる政友會は最早この際が政系は、一層別追の狀態にあいていた。

で運ばれたのであつた。 焼に行った二盛の自動車は、さ 焼に行った二盛の自動車は、さ

速酸の部下の連中なのであつた。

ットさも知己であり、この城へも 一方の頭だつたので、也速該さダ 一方の頭だつたので、也速該さダ

。それであて数千の人

插畵

沙漠の古城(四)

【東京特電十六日糵】社會民衆鱉一もた 社民黨視察員特派

政友會の

社員會宣言書

一兩日中に脱稿

能みて態

でやめられません。茲に都曾と田舎を聞はず、何識では「これはい」な」と云のでは「これはい」な」と云のでは「これはい」な」と云のでは「これない」と云のでは「本の関連」がありません。茲に都曾と田舎を聞はず、何識をでは「これはい」な」と云のでスク買って黄へる。茲に都曾と田舎を聞はず、何識をいる。」と言いて、「一個」と云のでは、「一個」と云のでは、「一個」と云のでは、「一個」と云のでは、「一個」と云のでは、「一個」と云のでは、「一個」と云のでは、「一個」と言いて、「一個」」と言いて、「一個」」にないて、「一個」」と言いて、「一個」」と言い、「一個」」」にない、「一個」」」にないて、「一個」」にないて、「一個」」にないて、「一個」」にない、「一個」」にない、「一個」」」にない、「一個」」」にない、「一個」」」にない、「一個」」」にない、「一個」」」にない、「一個」」にない、「一個」」」」」

狼のやうな鼈の採主は、

のであつた。眼が違くて口が巨大く也速該の離付は、蟒に似てゐる

養命のラク油肝のネガメ

ある」、宣したが光澤大使は感せず「予は依然反響である」、意識しい最大なものあり、你つて票決さなり十三壁一で可決しツ以外の支持を得る能はず総成アリアン氏は票決を避くるため「若し反撃無くばアメリカを探慮することに同意した姿勢に総識が見るに発らず、この間芳澤大使は本問題に関し法律委員會任命の動議を出したるもド本問題を包含してゐるこの一覧に募き堂々の論陳を張り、これに對しアノアン氏し食意して論議院に三時間の長きに取本問題を包含してゐるこの一覧に募き堂々の論陳を張り、これに對しアノアン氏し食意して論議院に三時間の長きに取

けふ招請狀を正式に決定

るが、それには詳細な参加條件を附し投票權を持たぬことを明記するはずのはずであるが、それには詳細な参加條件を附し投票權を持たぬことを明記するは、正式決定のはずであ 困惑せる聯盟の對策

てゐない は少からず緩和された形である。 日本の輿論 硬化當然 英駐屯軍參謀談

米の

推蔵されるの、 近く之に黙し流 のた機様である意之がため戦新供 で機様である意之がため戦新はな で機様である意之がため戦新はな 蛇角

まり來朝、日本総由英本國に暗還は十五日門司入港の長江鬼で天津は十五日門司入港の長江鬼で天津 內務省整理人員 三千二百餘名に

地方事物的は約六十 べく特別低用による

頗る緩和

出淵大使說

通商

太平洋會議委員會で

沿岸各國間の通閲貿

かれて際はるさいぶ話を、

また、勝てるつもりだな。 無論での日本公園と落だから寒はせ 十三端一で洗濯は破れた、各國・
たからである。

> それか着て椅子へ倚つてある様子 は真面目にさう云つた。

▲土肥顧氏(滿臟線務部庶務課長)

かれて解はるさいぶ話を、僧し込かれて解はるさいぶ話を、僧し込むかれて解はるさいぶ話を、僧し込むかれて解しるさいぶ話を、僧し込むかれて解はるさいぶ話を、僧し込むがあるからであり、武器のが、代々女の生肌の酸に、描述のなった。 、一時村の能を訪れたのも、さ



下圖は甲埠頭の大連市主催慰靈祭寫真上圖は勇士の遺骨を安置した

うらる丸

昌圖城に

全集物を中

果然人

人氣集る

敗兵放水

邦人氣遣はる

改造社本の半

額提供

守備隊の遺骨歸る

仪間日本

形勢益

惡化

外出不可能

聯合記者襲はれ重傷

あた達する

打撲製像を三ケ所受けて

駅、部人能な飲暖、目の前に轄 火山高 される、定刻英郷四た遺骨四十、過ぐる日の南線の りつける秋雨のうちに哀しく 東北人が多い

雨ぐもりのうちを消えて行つた十を関しい故山に送るうらる鬼は

見送りを感謝 見送を呼くし

き船出

慰靈祭

電慶十五二萬 監察 電慶邦人引揚 重慶邦人引揚

上海居留民團

十七日より三日間

一十日より二日間

し雨天の節は順延いたします

主催

洲

日

社

媛房器具展覽會

天候不良のため延期

長糧の米直輸

日本人に對する諸車鑑札の

支給停止に嚴重抗議

事が明したが我、京都というのをという。 をあらためたさころボケットに多 一級の現金と関数干元の貴金版を登 見したが我、京都とたものである

間別を観察中であった。出版残兵師城等に黙す

令官南下 別場げた『長春電話』

ける我軍の戦隊

その繊維と高部を各が配から歳へ られてあた前端繊維事部次長小地 らる丸にて離滿一先づ阪純方面に 紫付き柳繋することとなつだが滿 製造りに送られた氏は概中で語る を表演に大きなったとは概中で語る を表演に大きなったとは概中で語る を表演によりできることは全く

續々搬入

滿展準備進む

締切迫り

ろ皆々驚喜してゐたさ 『奉天電

石黑大隊引揚

郷の響で

見送った『長春電話』 見送った『長春電話』 長、長谷部第三記載長 長、長谷部第三記載長

神宮競技へ

御中食 小鉢物

おでん

一人前二十錢

洲から去らうさは思ひ

の勇士

戰友木村中尉談

は睡城は既に三十支里除か後速と十四日大賽に睡城散伐に向つた我 てるたべめ石黒大隊長の率ゆる一

荷物發送 張學良氏の

祭日から

日曜

お天氣は大丈夫

けさの雨は驟雨的なもの

明治神宮體育大會に出場する關谷市地域が建設に、本で遺伝の途に就いたが耐速手の大学を語る。

警官檢證中に 暴行され發砲

電七四二九番

琳藥界の明星

尿道炎專門別有冰葉

微笑堂藥房

振替二〇一番

九五三

圆圆圆

軟球選手出發

浪速町一の稲横丁

天の見込みであるさ

競馬

ただだけるため午前より午後にかけて 一般ない。 送送するこさになつたので國際により北平の主で衛道中のさころ十五日 で、 一般ない。 大連經由

又に変んだが、十六日朝大連総由船 て続二十整のトラックに積込んで 我兵の繁備のもごに滿。保税倉庫 一の話によると十七十八日の休日の代日の代日の代日の代日を明から降り始めた職はお野に入たり青空を見せず、概能から降り始めた職はお野に入たり青空を見せず、根能から降り始めた職はお野に二日

下るが二日の休日は暗 金鯱鶴の流質品質出した宿ふされから天候も回復し温 金鯱鶴の流質品質出した宿ふさ 計會前款壁に減て衣類、溶散、貨幣、計會所の大空模様さなつ 日間午前九時より午後四時まで市 大連市警常を観曲した宿ふさ 市營質舖賣出 時より午後四時まで市時より午後四時まで市

、五、六日に順発さな 際、軍警察院があった競 際、軍警察院があった競

地京り強におかすつ着居富まな染ま致特値下かてありにい ちさすとに殺さら染息ま揃柄 せ白 て郷のい御めにすつか 生生 居勉監、安まな、て豊

順靈地

巡拜團員募集

牧野沃度診療所

電点 「大田本の 「

は重ない。 名は重なの 名は重ない。 名は重ない。 名は重ない。 を手管中間を死したが、その 他にも多分質陽者有る見込みに で調査中、なほ人事不省に陥っ た巡査部長は約三十分の後回復・ たべきができる。 たが、その をした。その をした。その をした。 をの後回復・ をのる。 といる。 とい。 といる。 といる。

一条 洋行

國民精神作興

大連クラブでは十七日午後一時より工製グラウンドに然て新庭殿工 時から大連運動場に然て新庭殿工 が、二時から工製ができることになっ たが、二時から工製グラウンドに たが、二時から工製グラウンドに たが、二時から工製グラウンドに たが、二時から工製がであった「製御職満 を行ふことになっ たが、二時から工製がであった「製御職満 明日のラグビー戦

出發日

十月十七日(神嘗祭)午前八時三十分

の企てに御賛成下さ

霊地紅葉の旅順へ

込

大タク各營業所

主催

後

大 タ ク 運 轉 手 友 愛 會 帝國在郷軍人大連聯合分會

但シ博物館陳列館見學費當方負擔

人前座席ヲ娶スルお子供ハ同會費ヲ戴キマ

金二圓八十錢 二人二付き

内科專門 櫻井

内 科醫 。院

春日 春日 田田 五五 電 七四五五

戦 及者告別式御禮 得候段感謝の至に不堪候兵馬倥 特候段感謝の至に不堪候兵馬倥 での間下略儀並紙上を以て御禮 の間下略儀並紙上を以て御禮 を開入を管み英靈を用ひ の間下略儀が紙上を以て御禮

月三日の

すべく疾慨感より 養人野神を進り一月三日から全端に戸外デーを催得鏡地方部では野報の如く來る十

、長春、安東、鞍山と関催、大連、沙河口

は、社員音樂部を通じてラデオ放送をなし、十一月三日及び一月十六日には時局差支無き限り戸外旗行列を催す 本水ンフレット戸外生活の必要を提唱せるメンフレットを各家庭 に配布す に配布す に配布す に配布す が生活に関する級方を豪雄 外生活に関する級方を豪雄 外生活に関する級方を豪雄 がは、計員音樂部を通じてラデ を発送し市役所滅緩 がは、計員音樂部を通じてラデ を発送した。

一、時日 十月十七日午後五時開催致候條同窓生は奮つて御出席相成度候今回母校創立二十周年祝賀の為め同窓懇親會

10.00

獨立守備步兵第一大隊長 戰歿者

森清遺小

水族河原浦

ふの小洋相場

城内に応った密なるも懐観楽らす時登別車で急行したが同夜は蒙雨時登別車で急行したが同夜は蒙雨時登別車で急行したが同夜は蒙雨

の安否は無道はれてゐる「鐵嶺

島本大隊歸奉

大獨立守備隊島本大隊は本日無流河方面の映発兵尉伐に向つた

九字を明らた旗を持つてる人的日旗に中山破兵攻撃自

十五日夜八時三十分頃界雪城を襲せる歴遊兵約一千名は市街に放火し火災は昌岡驛より望見し得るこの情報あり、同地には那人七戸この情報あり、同地には那人七戸この情報が象遣はれたのでといいません。

果然独日から素

成い ぶりをがした、験で

果然被山から素晴らしい 一 然がしさで、既に逢定の大部が全室は歌事期に入つた全浦電音層の では敷名の係取が書籍養送の手配を加えた大サービズによる特徴版 に臨時出張部を続けた「欧遊社」を消支化大サービズによる特徴版 に臨時出張部を続けた「欧遊社」 敵の 級の法目で簡美はこれが、今 外にも大賦の書籍を 外にも大賦の書籍を がわれたのに鑑み

氏離連

業務にたづさはり、

ないます。 ないでは、この質行きない。 ないでは、この質行きない。 でいるのはない。 でいるのはない。 でいまないでは、この質行きない。 でいるのはない。 では、この質行きない。 ないこの質行きない。 ないこのでは、 ないでは、 ないで や全流蔵書階級の法目を解奏は、 一の変化サービスに集中せられ、今 でないますービスに集中せられ、今 でないますーである。

明治神宮鑑賞大會創道大會の滿洲明治神宮鑑賞大會創道大會の滿洲東田野山区安男▲特別創土の理部四段山口安男▲特別創土の理部四段山口安男▲特別創土の理部四段山口安男▲特別創土の理部原置で大會創道大會の滿洲 がほ一行は二十八日出帆のうらる

佛教講演東本願寺特派軍人帝の香港丸で來連するが、十七日除計問布教使渡邊圓流師は十七日 道骨軽護の指揮官獨立守備歩兵 第一大隊及び鐵續第五大隊戦歿 第一大隊及び鐵續第五大隊戦歿

天氣陽既 專門

ロガウラは ノーシンロ 三十錢」 五十五錢 酒 渍 931 毛

日本各地名産 インブサッカス (お子様用棒あめ) マシマロ各種 ウェファース 焼タテ……挽みテの サイバコーヒー マンヤバコーヒー カ頭の特製 珍 物

果物型キャンデー 界各 東京風菓子謹製 酒 アスパラガス ガス 食 00 王の一キスイウ

・靴五圓均一賣出し三階 •婚禮衣裳 画、三 画、五 画、 十七日より二十五日まで 陳列會三 會三階

賣

よ 6...

實用吳 ++七日

迎へられた城田二郎は直ちに「青春間倉」の満田新入社城田二郎 毎明二郎の

直に時代に

コンロ熱用。スト

技術の優

元 東 袋 車 泉 × × 會商クッライラ

旦,

では、現がお手間をしていまお袋職をおませ事したこころです。いまお袋職をお

F

九

殊にが性に人類があし「昨夜から大層お苦る

電験があつたのを見眠してる これまでも膨々師を踏みにど これまでも膨々師を踏みにど

った時、それぞでもない御客子だった時、そのくせ、夜中が臨しようさ云

が▲今度は大日活が「彼女をこの ま、続してい、のか」か上映会こ にして注目さる、題名である会さ にして注目さる、題名である会さ

から詰めることもあるまい、このでのは田澤老人であつたが、田 が 徳に並かここを許されなかつた。

できだなハッキリさ比較無限する日流さ東海 できたなハッキリさ比較無限する日流さ東海

滿洲支那總代理店 大連市佐漢町三〇

○キンク果汁牛乳 現下内地各大都市を初め各地方にキング県汁牛乳が生れ雑誌

和商會

であります

登となりぐんと〜活力を増大します是非御愛用願ひます。 此の素敵な牛乳を飲めば直ぐ血の中に吸收され身體の榮

〇キング果汁牛乳とは

均質牛乳に果物の汁を加味してあります故滋養強壯美味

満洲への一手販賣を始めました

割馬青

料理

-

の記述語

湯州牧湯

物の

魚

関が動物

既水會にては今般家元より九番級水會にては今般家元より九番級

觀水會披露素謠會

町龍屋において開催する田同好者町龍屋において開催する田同好者

連映画界の現状に皮肉

满

智能で、それに機門に取り入るであったが、酸脈は三十を出たであったが、酸脈は三十を出た

六十幾つ、立派な人

常學ののち長崎から民

名様敬願さ云へば、 文徳の顔は見る (

なかり

いかのやうに、お蒲麻な酔かにのが、式彼は、それが耳に入らな

やうにいふっ

阿

(217)

中が若様殿をお見郷に連れて見金く心配な御祭態です。いま御 してさげさけさいといた。
うに、その壁をふり向いた。
うに、その壁をふり向いた。 敬順の聲はやい大きかつた。

送やと演 歐米映畵の旅 歸る人行く

座

あり、三年間歐米で映画研究をやってるた際見原太郎は底を終へて 一十五日十六 一日間限 兼十二時半・夜 兼十二時半・夜 東十二時半・夜

職遂に十七日封切。 原作下村千秋 ・原作下村千秋

活

十八日

歌作特代時亞東 即太菊上尾 子照 阪小

満洲

技場

平素の御厥顧謝恩新覧奏

五洋山間各紙九行通紙種屋

祭

燈火親しむ

8

机上上

かば嬉 別なべ 八十錢 一圓卅錢

 \triangle

0

タの十杯…………元氣回復 ・動の一杯………… 能率增進

於て好評を博せる仁俠劇に等って伊井蓉峰が舞響に来る上 裸道中記

無上之光榮 登録商標

專實特許 注許 6

造の安物あ

"

健康第一

家庭必備藥

海中胃動皮醬 風腹硬膚人 疾症病化病病

容 機 症 ドイツミン 設 費 元 名 古 量 市 武藤 鉦 懿 薬品酢

レザ

俄然洋服着用者の一福音現はる!!

番りよく 三拍子揃つた

過史

特利店 大連市場町 若

中

村景太

郎

凝

一粒撰の焼栗を

始めました

御相談に應じますの總工の 純 天津産

電話六五四四番 八 1

鑛 業 所

全滿一手特約店

季特約店 天野英治耶商店 大連市濱速町四丁目一六四 大連市濱速町四丁目一六四

御照會返信す見水五十後要す 販賣店及販賣人募集 を組合洋服店・洋品店にあり 各組合洋服店・洋品店にあり 々噴評好 新案特許 特約販賣店

ら滴◆南京虫軍全滅 参

定價一組金五十錢

ーシース

で電八八四九番

桃源台支店・一米源台支店・一

東三省官銀號と

東三省官銀號兌換所に殺到の群衆

年間月に地較すれば壊滅左の姫と 一年間である。これな前月および前 一千間である。これな前月および前

商業 一五、七〇八 商業 一五、七〇八 一五、七〇八

大連組合銀行九川米現在の預金貸 出状況は左の如く金勘定に於いて 出状況は左の如く金勘定に於いて

野八千九百十五萬一千圓、緩號定

預金二、二八三減 七、五二六增貸出一、九四一增二。八九四減 一、九四十二。八九四減 二。八九四減

邊業銀行の再開

理

一般では、大きなので、 一般では、大きなので、 一般では、大きなので、 一般では、大きなので、 一般では、 一をは、 一を、 一をは、 一を

日

開業成績は順調

『ニューョーク十五日 發』ニューョーク 聯上げを行ひ又引き續き利上げを行つたもの上げを行ひ又引き續き利上げを行ったもの上げを行ひ又引き續き利上げを行ったものである

金流出續けば

◇一重大事變發生の虞れ

13出して金貨を保護館けさしてる 13出して金貨を保護館けさしてる が逃ずるここが出来わ

官銀號、邊業の

で映版金總統十九萬圓に及び繁築の一決定した

月 + 本本邦学高要の発き三分の一に及 も需要をかたたし、本邦学の発生 も需要がかたし、本邦学の教徒 は大いに調目に値であるのあり大 は大いに調目に値であるのあり大 は大いに調目に値であるのあり大 は大いに調目に値であるのあり大 は大いに調目に値であるのあり大 は大いに調目に値であるのあり大

五日邊業銀行機長しの三十五萬元の内二十五萬元は米國の花旗銀に對して四十萬元は米國の花旗銀を要求した、かかる行為は音等を要求した、かかる行為は音等の甚が消失し

定銀勘定定到的定

三二七六

六三

豆油納

2

産

十一時 門公 十二時 門公 十二時 門公 七來高(銀對金

二英0 三元10 二英0 三元0 二英0 三元0 二英0 三元0

市

般氣乘薄で

大一豆低 落

世代千個)

定 銀 勘 定 の後性に前塚天時経 大連魚市場長平町本 大一 一一〇八 に法學院出身で会社 大一 一一〇八 に法學院出身で会社

前月に比ら百七十七年 が金は前月に比ら百七十七年 が金は前月に比ら百七十七年 かった。 が一大では金融定においては常歴 かった。 が一大では金融ではおいては常歴 ので、六六一 ご手総資信は前月に比ら五十五萬 / 月に比すれば六十九萬二千圓を滅 五 月に比すれば六十九萬二千圓を滅 五

馬三千圓を増加ぜる 十台、最低十三個十五銭で類別 物の提索はなほれて をしてゐるから難酸により覧に四則 十銭、最低十三圓十

上受波については

宮井隆次 福昌支配

・ 学氏が燃製長に、 はが後低さして試験 にが後低さして試験 にが。 がは低さして試験

額 新

解定•後 當期·場 (保合) | | | | | | | | | | | | []]]]限

●名古 屋行

●門司阪神行 二一船香等客港二五搭資十十載東

正 全《銀勘定》
日本向参着實(銀百個)兴则宏同十五日實(局) 黑侧宝同十五日實(局) 黑侧宝克教育或《銀百個)兴则宏小夫分去教育或《银西国》等所是,他教向電信實(同)三志光片分之。他教向電信實(同)三志光片分之。他教向電信實(同)三志光片分之。而一五日拂霞(同) 三克阿公司,一个月實(同)三克片分之同。一个月實(同)三克片分之同。一个月實(同)三克片,是一种向電信質(同) 三克阿公司十五日拂霞(同) 三克阿公司十五日拂霞(同) 三克阿公司十五日拂霞(同) 三克阿公司十五日拂霞(同) 三克阿公司十五日拂霞(同) 三克阿公司十五日拂霞(同) 三克阿公司 七〇六兩〇七八九八兩〇六九九兩〇 吉林、哈爾黃、開原 電話三一五一番電話三一五一番電話三一五一番 電話三一五一番電話三十二番 電話三十二番

大阪商船株式大連支店

海標金

滿靈

產鹽輸

則制

(四)

獎勵金交附方法を根本的に改善 豫算十九萬圓を計上

既報の如く日文金融界に頗る好紀東三省官銀號、過業銀行の際業は

邴克庄氏承認 實業廳長就任

奉天財政廳

復活協議

地の 月に地すれば強金における金融定 ・ はかを報謝加し、鍵出は金融定百十萬圏 ・ なた経域加し、鍵出は金融定二百 ・ である、なほ独金で出た各種が ・ とてゐる、なほ独金で出た各種が ・ とである、なほ独金で出た各種が ・ でから、なほ独金で出た各種が ・ である、なほ独金で出た各種が ・ である、なほ独金で出た各種が ・ である、なほ独金で出た各種が ・ である、なほ独金で出た各種が ・ である、なほ独金で出た各種が ・ である。なほ独金で出た各種が ・ である。なほ独金で出た各種が ・ である。なほ独金で出た各種が ・ である。ない。 ・ では、 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ では、 ・ できない。 ・

五百十八圓八十銭

奉取所長は

脚を反映せる

大綱決まる

紐育準備銀行が

日本公債 しず

日支關係懸念で

| ニューヨーク十五 | 数|| ニューヨーク十五 | 数|| に成ら日本公骸は晒に暫り叩かれ中には一時に七ドルも燃落したが大引の敷配は晒洗り敷分が大引の敷配は晒洗り敷分が大引の敷配は低いですり吹か 日浄金質出を列撃せば次の妲し

銀勘定の預金

三百萬圓餘激增

大連組合銀行の預金貸出狀況

△金勘定(單位干層)

利力 あるので (本) が (か) が (本) が (か) が (本) が

學 10 表 二 日光十 四八二二

三月卅一日 三,000 四月三十日 三,000 五月三十日 2,000 六月三十日 2,000 六月三十日 2,000 七月卅二日 2,000 七月卅二日 2,000 黄 塵

纱合型

生でできた。 大きに繋がる日本公園 できたさの 記述を必じた。 できたさの に変した。 に変した。

東新三圓安

からみて喜ぶの

大学では、 一大学では、 一大学では

11111111111111

456.1

173.7 5,00.2 112,706.4 458.7 576.3 1.111.0 12,848.0 2.1124 68.8 19.4 1,285.9 171.9 240.5 2.99 43.6 37.9 16.4 825.9 104.7 373,3

116.0 84.8 57.4 336.7 118.3 28.072.3 418.7 1.543.7 555.4 83.4 188.6 1.224.9 246.1 1.773.4 5.9 77.9 513.0 1.163.0 189.2 E34.2

施袋 産地は癜四分の一高背八 別八分の一高勢悪小聢りに當市は 鬼迷ひ関散 統系、米棉五八ポイント安、印 177.2 58.6

久宗田製版· 三記版·寫ᇦ石版。 二記版·寫ᇦ石版。

落

・電話八六三二曲

婦人の病は婦人の手で





電話六一七・六二八松浦汽般株式會社公浦汽般株式會社

院醫井幡

番九五八四語電

株(保合)

二十三圓五十錢

●專屬荷拔所(大連山縣選)

東國情接所(大連山東 十月十七日 代 理 店 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番

大連市山縣通電話

(五)

滿鐵社員會發表

に この機會を見て軍職の振恥殲騰よこの機會を見て軍職の振恥殲騰よった。 この機會を見て軍職の振恥殲騰よった。 就で妖俗戦歌滞断養賊に全力を注 が、此に長坂共榮への力強き一歩

満洲事變に関し

に斯く期待する

度ある態

を無嫌さして正数の名に然て支那とりも知れね、世界所國がこの事態を保持し得ざるに至る とさあらば、我等の感慨は紹に翻る をある態度を保持し得ざるに至る

関き解析域、関係

製さして茶話會な

の びゃが在館長は極度に動揺してる がそが在館長は極度に動揺してる がまが在館長は極度に動揺してる

觸れず

職会社においてア 関府は如何なる事情においても 関府は如何なる事情においても

チチハル偵察

説が有力である

行った、席上期の

一聲明す

経た後の十四日の職闘事會は事一十四日登電、十三日の公開會議を

はかなり反響を軽へてあるが職権ではない日本飛行機の爆弾接

局部的問題よりも

根本的解決に焦慮

な所の誤解を求めたが、外務常局 政府の誤解を求めたが、外務常局

| 東京十六日登|| 十六日の膨胀性の | 東京十六日登|| 十六日の定候閣

直接交渉には

も情勢

其他南支方館の排出の現場に關し

質を報告した 質を報告した

在氏等南京側さ和平東備會議を開る もに先發せしめ上海において蔣介

氏を十七日祭元塔、張徹爾氏さ

暗殺隊を派遣

粤寗和平會議

面かか

2

ととは本

品品

劑を

二十二日頃開く

絕對不同意

蔣氏、英米公使に言明

天津からの消息によれて職撃良氏 は十二日を接跡に選んで職器隊を を変にした、その隊長は前率天全者 の名を一々指定されて店る 《奉天

和平會議準備成れるか以て廣東

| では二十二日間含さるべしての

原果の汪糯蘭、孫科、唐経**徹氏** 【上海十五日餐】胡漢氏氏は本

オアザーパー派遣 記絶につき外務の

招請反對の理由

では、 に数と十五日光澤大使から左の報 の猛射に遠び将校一名真傷とた の猛射に遠び将校一名真傷とた

常原外相閣議に報告

苦心慘澹たる聯盟

米政府の

パでアメリカが日支統等に関し國ートリフオルニヤ州選出上議院はハイ スラム・ジョンソン氏は本川常地に かった アメリカが日支統等に関して

一 秘密會議を攻撃した歌明書を養表ってきまだはカイトハウスにおける

歌する考への無き事となってる

本軍の総州事代の懐親を求めたる

英代表レデイング脈から荒濘大使

胡氏廣東要人

に來滬打電

諒解を求む

決意を表明

政府强硬態度の證左

聯盟と

の協力反對

米上院議員ジ

報

する先例たらしめん 代表を理事會に派遣代表を理事會に派遣

府の希望し難きと の如きこなからしむるやう。 かってあるから貴代表はなっています。

幣原外相上奏

では何等の優化も受けないが今には何等の優化も受けないが今には何等の優化も受けないが今には何等の優化も受けないが今には何等の優化も受けないが今には何等の優化を受けないが今に表言により理事會の意思決定になるであらうし且は理

他に適當なが法を愛見せんご苦心動めてゐるが支那が聴じない母め

りと飽くさ

まで反對で反對で

事會に事務局を通じて東京よりの「東京特體十八日鹽」ジュネーヴ

る滿洲方面警備につき左

をかが見ることはあるが見るが如うことはある。 をいれています。

概念の搭請に應す

東京会に出席するを許可してるない、今回特にアメリカ政府に對してるは将來の影響よりするも慎重に考究すべきである。

られず確

確たる意志認め

疑義を以て左の如き反對主張をな したに對し外務監視は法理論上の したに對し外務監視は法理論上の で可決

米招請と

芳澤代表へ

(要旨)

を拒絶するに決し態緊痛よりその鼠光率大使に態節を奏した 「東京十五日登至急報」 国際歌歌事會にアメリカのオアザーバー参加の代については今日の閣議に於て協議の結果これ 後努力され度し。 と云ふ簡單明瞭な回訓を發した 「米代表をして理事會に参加せしめざる「東京特電十五日發」 聯盟理事會に米國代表を出席せしめる件に關する芳澤代表の詩訓は

表

招請

理事會の

I

ミユニ

に東京特電十六日登 ジュネーザ で 東京特電十六日登 ジュネーザ 水電、アメリカのオヴザーヴァ 搭 水電、アメリカのオヴザーヴァ 搭

印國

参加せしめざるやう努力すべ

五日芳澤代表に回訓

や否や及び之が規約につき理事會は斯のにつき理事會は斯の提案

を議で決メリカ 面に を競する来に替った。 を競する来に替った。 を競する来に替った。 を競する来に対する なの方面には此等の を受する来に対する。 を受する来に対する。 を受する来に対する。 を受する来に対する。 を受する。 をした。 をし

上の性質の

面黑龍江

軍

米の招請承諾疑問

『ハルビン特豊十六日登』 江橋方 東は小部隊を変し大部分後方へ移 東は小部隊を変し大部分後方へ移 東は小部隊を変し大部分後方へ移 がを開始し大勢は張潔鵬軍に有利 で張潔師時には十五日午後家來に到

地形人の安否練覧にる

間を繋する客である『長春電話』
は十五日未明暦館長の懐別信察の

國境に集結

勞農軍裝甲車

大勢張海鵬軍に有利

が退却す

米政府の空氣緩和

でで、 で一戦のため十五日来無安徽に防 で一戦のため十五日来無安徽に防 で、一戦のため十五日来無安徽に防 興安嶺で防禦 齊々哈爾方面

列車に及んださ 『奉天電話』 内へ移動を始め十五日までに十二

米代理大使

ぬた王

山城鏡から大虎山一都に集中して

土以哲軍移動

邦人の安否不明

規約や無視

【ハルビン特電十六日製】本日午

満洲警備現狀を

ボ東支鐵道は列車百餘編を 西域滿 川里に集結した 根を訴い職能が太郎にオヴザース

きのふ芳澤代表より で日本政府からの長女の報告をも はる日本総解に繋するボイコット では、油頭、慶東、電慶等各地にお では、油頭、慶東、電慶等各地にお を出席せらむる他につき政府の

國際聯盟に報告

ナ五日祭日郷田総州に向へるアメナ五日祭日郷田総州に向へるアメ

通調陳経順氏で共に過程であった。 一本の撤兵の實情第三率吉政府の實情、第四日本軍隊の原因及經過第二 日本の撤兵の實情第三率吉政府 の質情、第四日本軍隊の錦州爆 日の調査を終へ総州に向ったとの調査の為にして古林敦化池面 ある『奉天電話』

主効用

机上に一瓶。事務の疲勞、勉强の疲 ・ 動場のでである。 ・ のではれる強脳強壯劑、先づ机上に一瓶を ・ はれる強脳強壯劑、先づ机上に一瓶を ・ のでは、 ・

後に奏効す。後に奏効す。 衰病貧弱、

ボリタミン錠は、従 をよくし全身を強用せら をするが下さい。 なくし全身を強用かっさ が子様に毎日かっさ が子様に毎日かっさ が子様に毎日かっさ が子様に毎日かっさ が子様に毎日かっさ 小見に好適

後零時三十分設會した 吉林新政府 悪税を撤廢 から注目されて

を電話 でこれが質施は六百五十萬元の資 が緩々膨脹される検接である 『長 が緩々膨脹される検接である 『長 旧その第一歩さして軍事貴重課の全職な決定養表した本様は必直の全職な決定養表した本様は必直でこれが影論は六百五十萬元の資本

日ロシア人顧問チャンハン氏を 內意偵察

チョコレートの風味があり

携帯服用は至便で

質にお

しい小形の錠劑

の内意偵察

會でアメリカ代表は満洲事場の確 に使り今年の大會は本問題に優れ であること・なつた ツコ内閣は十五日標幹職した 【上海十五日發】太小洋會議理 滿洲問題には 太平洋曾 POLYTAMIN TABLETS

店商衛兵長田武 武株 町修道區區東市 店商衛兵新西小 武株 元医大 店理代東關

をでは、東子女氏等 紙は英米公使の皆都流在は長江に あまりる日本演集の活動感験のため びから日本演集の活動感験のため び 態度日未定

外交部當局者の意嚮

(服用量は親の蓋で手軽く計れます) (大) 八〇瓦 二四二十 圓錢

「價格」

\$ VC た

愈々新發 待望を擠うて

持様つ々 0)

勞働黨の政策

ち山後一

眼目はストライキ全廢

ないのも道理で、今や国家は思経 合併して愛国労働繁を組織した。 三十億を以て日本の豪盛が賄ひ切 慰経神正論 のおいないである。

入京した江口滿鐵副總裁談

ては化學工業の開發以北にあつ、 南線さしては奉天以南の地に於 今回の事變突發の如何な問はず

急がず慌てず

二十日頃より創低し支那人を以て「日本人を置くさ『奉天電話』 家天市政公所の日本人科長は來る「換へるここになつた、尚顯問には

P か聲明したのは甚深の底名。 症は日本國民の生命其物である 症は日本國民の生命其物である。 では、大使が今回東國羅視の時 である。

奉天市政公所の

日本人科長辭任

後任に支那人任命

で映起したのは質に機宜を得 さいて判断せんさする處ある時 でである時である時である時である時である。 ではない、世界の注 ではない、世界の注

社

說

業を助長疑勵して國富の堵進を本来ならば、政府が民衆の産

業を楽み、之れを排斥すれば自 な所で驚人は此事質を の事質だけを見て、外人の事 である。政府で驚人は此事質を

の歌歌尼合唱さは動からの不快時に一部のものの打ち鳴らす太時に一部のものの打ち鳴らす太

は言ふに優る」の語も ではんこさを欲する。 はんこさを欲する。

電議列飛代表

春歌歌中は歌日に出版 観二、三名づ、な南京 関二、三名づ、な南京 大大田 東の機様につき十八日

歌し政府は歳人激減さ財政整理施 った事募債主義の一枚電板を加撃 したものごして注目されてゐる、

めて政策戦災を職る事さなる模様

な質例は特定酸にして技能、体質のはいるのでは、

一、刑事訴訟法施行期口の件(昭一東京十六日簽】閣議決定事項

軍司令官

の指令

の全部或ひは一部を

閣議決定事項

十一日又は二十八日の本會議に上の を定の等的状態された同學位会の全 対解・豪福、関東州及び消銀附 郷地における學位授奥に關して は學位令に依る

あの解職の上にも解職を欲する

はでは なかれて であったさし であったさし であるさ

二十六日東京教会十七日神京教会十七日神京教会十七日神京教会十七日大連教 (午前を) 今二十三日大連教 (午前を) 今二十三日奉天教 につき討議され十二時監會した。 はほ昨日の理事會で決定を見たと リッピン代表も近く参加のため來 を関代表を招待

上海の排日惡化

日本人

へを食糧攻め

民團對策を緊急協議

同一行の離極れは左の通り 関長由谷義治(民)埋事高橋熊次郎(民)信太儀右衛門(政)和部為 が民)石噲敏行(政)水村秀興 が民)石噲敏行(政)水村秀興 が民)石噲敏行(政)水村秀興 が東二郎(大衆)示塚五郎(こ)森 本一雄(國同)同行大池武(書記 官) 笹田甚兵衛(場)

を標するでは、いか緊急緊緊を協議中である を構するに致った質は終一萬磯でこれを消費した後は在領邦人の生活は完全に絶たれることとなる販鑑でこれが含め屋留民態ではこれを消費した後は在領邦人の生活は完全に絶たれることとなる販鑑でこれが含め屋留民態ではこれが緊急緊急を協議して要が、人来屋の在賃は終一萬磯でこれを消費した後は在領邦人の生活は完全に絶たれることとなる販鑑でこれが含め屋留民態ではこれが緊急緊緊を協議中である 緑政めの方針に出て邦人と取引める米屋その他の食糧に屋を殿重に監視と昨日は村屋と云ふ邦人のみ【上海特體十五日襲】當地に於ける採日の形勢は愈々潜行的に悪化し反日會は我が在智邦人に對し食

『東京十六日後』 歌観察第一班にる大久保、監機 等の結果の報告につきれ合せか達 がたる上徳川議長、幣原院を設め、 がたる上徳川議長、幣原院を記ると、 がたる上徳川議長、幣原院が根から がたる上徳川議長、幣原院が根から がたる上徳川本日を がたる上徳川本日を がたる上徳川本日を がたると、 がたると がたると がたると がたると がたると がたると がたると がたると がたると がた の工程左の通り 満発産権観察の衆議院議員圏一行 0

上の御遺骨を聖へた者は恐らく上の御遺骨を聖へた者は恐らく 市 民

、あることなら様で に勇士の何遭害ない。 駆動そのもの、処 の人々がそれこそ

はで、多数人の忠賞な無分の表 はて、多数人の忠賞な無分の表 なな場響したのである。

出動せる軍隊の經費は繁葉焼支出

滿洲事變費

御戒准の件

を得たる旨十六日大蔵省より登表 t

植民地學位令

樞府委員會承認

たべくの教徒に相應し

四個であることが理事會に報告された。 名國代表を招待 に搭除し倉庫 編成方針を説明

井上藏相閣議にて

の就解を求めた 「東京十六日参 】十六日の閣議に 「東京十六日参 】十六日の閣議に 四、明年度職算は第一項の歳出像 事を埋頼決定後直ちに提出する 東京十六日参 】十六日の閣議に 歴、明年度職算は第一項の歳出像 の、明年度職算は第一項の歳出像

東三省官総就および影響銀行は十五日より時業であるが本田軍司会官はこれに集であるが本田軍司会官はこれに集

指令を發した

本 たいます。 本 たいは多数の良民であった▲道大、 首藤流鏡理事を最高齢間さして出 東上った金融維持會の決議、新金 を放策の輸立。本流列事態で浮び上 を表される。

關東廳の行政整理

一昨夜深更最後繁活 お 同政府案に追随

銀號の規定な準用す

と努めて多額の積金を許す

市

沢(十六七

確保のため 圓滿に進行

田滸議談

がれてもあり、尚目 とないなが、 警察

と戦へてゐるし一般

村に歌し記録説能験山田氏は語る 本銀號にけるから開いた日本語 で園補に運んである、あらゆる で園補に運んである、あらゆる 業務運動の方法は従前通りだ、 業のて今後の取引兌換共園補に 行くだらう『奉天電話』

運附すべきにあら 創造観ならばいざしらず、関際にかけた地な、政 を載く誇りやかな日本園民が、 滿鐵正副總裁 陸相等ご懇談

綿糸閉

一一一後 九二 九三 六 二 六

考へる程勢働が國家の基本だ、働いるのだ、促は誰が炊くのだ、まさう考へれば Aれて常市も氣寒薄く関飲 発柄 約定期 値 段 組 部本島 二十梱 出來島 二十梱 出來島 二十梱

- ないものは労働だ、それの縁続は國家だ、天皇

標金弱含み

市保合を呈す市保合を呈す ¢定期取引〈單位過)

日七十月十週

麻袋見送り

内地ボンヤ 當市弱保合

高田元三

演三不00 糸 糸

滿洲事件解決策 …… 4澤 平 滿洲問題と國民自覺 矢野 加 滿洲問題と國民自覺 矢野 加 滿洲問題と國民自覺 矢野 加

中旬號器

東京日本編編本町

一般の咳嗽にも勿論良効あり。療に最も賞用せらる。薬剤なり。安全にして効果的、本病の療防と治安全にして効果的、本病の療防と治験に最も質用せらる。薬剤なり。

テミツシン ト内服藥

TV 86

東京二八五三三慶文学發行作市神田福錦町慶文学發行略中六年第二回事檢の問題

各學科の講義・趣味

五三〇〇

五六二九三元

九九八七五

一、五三〇〇

式 不不九不六四五六後 九九〇八五五四八 九九〇三九〇〇 申申〇中〇〇 自由域 無語等に関する三十八の単制・生徒要學園春秋 (新設の棚)

國民黨の學生義勇軍教育綱領東北各省新政權の現狀………… 滿洲事變ミツ聯 張學良の犯せる重大錯誤 滿鐵總裁何をするか 滿洲統治の一考察 伊勢町(浪速町角)電西六五五 石村誠一 小山真知 谷 回 一郎

の不気は独り議會を

丸さして野母いなど。 ・ 大さらて野母いなど。 ・ 大さらて野母いなど。 脱めいた口調で工夫連中へも言う

さいふのであった。 鑑するの類であった。そして彼は 山田県平の像大な人物を認恵して 地田県平の像大な人物を認恵して

一時中 見20

伊勢屋s

ジア州の獨立國さいへば日本、

この事態を解決し日本さ支那が手 なってくれいばよいさ思ふ

さ世野が起つてゐる、我が國さ支那國さは東洋を平和にして行かればならない國際であるから、日本

らないのである

本 1 でなかつた浦州方面の支那兵は無 でなかつた浦州方面の支那兵は無 技の酸ひの中に我が忠遠となった、 出清迷ら数心出来らやうにとた、 は百数十名の縁性を出したが窓に とは重数十名の縁性を出したが窓に となる出したが窓に となる出したが窓に となるとなった。 となるとなった。 となるとなったが窓に となるとなった。 となるとなったが窓に となるとなったが。

要した事なごが原成さなり、いよ 富賀山事性、中村大尉を残した事 高智山事性、中村大尉を残した事

見童の頭に響い

もつさ外称大臣が堂々と支那には 明支那があの外称大臣はこはいさ しかけるなんて、無法の殴りだ、 思はれる位にやるさ支那人も殴り (変は東洋の平和か織かせるために 思はれる位にやるさ支那人も殴り (変は東洋の平和か織かせるために 思はれる位にやるさ支那人も殴り (変は東洋の平和か織かせるために は少し支那かこらさればならない

のた見てよろこんだ、兵隊が自 分たちに割た加へなくよう

◆…ストーザは蜂物の質がよく で離気力の大きなものであり探験 が完全に燃煙すれば飛炭の階級 も容易でなければなりません、確 も容易でなければなりません、確 はないであり探験

满

日



利用展覧會を 月卅日に

大連松林小學校において開催 化學的智識心盛澤山

はりますが、をからしまひこん 力になりますが、をからしまひこん で置いたストーヴを気しぶりに引 はり出して見て、まつ赤に端てる が のに 離かれる方があるでせう、それをそのま、お使ひになつては 第一不饗談でもありストーヴのも 第一不饗談でもありストーヴのも すったいたも からいつてもあまり感心いたも からいつてもあまり感心いたも がません。これを自分の手で簡単に なってるる師を載の子東子か藁東で とってるる師を載の子東子か藁東で とってるる師を載の子東子か藁東で とってるる師を載の子東子か藁東で とってるならで終心のやうなもので磨 と

◆…親かの冷氣にストーザが燃ニヤくくこ降原品の多いのは取扱ひを、 です、概にはいへませんが大陸に於て 使用するうちには鍵が熱のために です、概との浴氣にストーザはが年 です、概との後になりを です、概とのが表になりを です、概との後になりを です、概とのが、またしずはが生めた。 です、概との後になりを です。 です、概とのが、またしずはが、またしずはが、またしずはが、またしずはが、またしずに でする。 で す、それよりと認ろ標準に京協の取られてという。 味の調和からいつてもという。 「大きない」と、では、大きない。 「大きない」と、では、大きない。 「大きない」と、では、大きない。 「大きない。 「大きない。 「大きない。 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。 「大きない。 「大きない。 「大きない。」 「ない。」 「ない

編物展へ 主婦之友社の

外科內分淡疾

八院 随時 医事博士堀 [2] 医事博士堀 [2] 三二六七曲 **1 1**

HTHHHMR

0

五.

ヴの手入 在 である人についてそのストーヴの 放ってある、かれている人についてそのストーヴの 放ってある、かってある、からないがありますまい | 後に大優 | 大阪 | 後に大優 | である。 から | である | である。 から | である | である。 から | である | で

力を増して篩を防ぎます、またど

家庭で簡單に出來る これならば大丈夫!

たの高い香は食飲ん進め、秋の食目が、、間化があまりよくありませんがかか

が、あまり活くなつたらメッキしが、あまり活くなったらメッキし

・ニッケルメッキの部分は

なほしますさ又新しい物のやうに

毛メ

ヤス長袖シャツ

M

調理 ■編物の

院醫原相

●地方御注文は代金引換にて御送り申上げます

ヤシ製毛の社會織毛蒙滿

M M M

0

0

金質

純毛

色

四

金貳圓四拾

0

金壹圓九拾五

九七



M M 三〇八 Ξ -0 金質

ヤス前割シャツ

滿蒙毛織株式會社

直 所

大連市信濃町五拾壹番地

発賣せらる、を以て世に定評あり製作し且最も嚴密なる檢查を經で工場に於て優秀なる工手に依りて工場に於て優秀なる工手に依りで

M

一二〇五五號

金臺圖五拾 金臺圖五拾

毛メリヤス婦人キング

毛メリヤスヅロー

金壹圓七拾

カシミヤ長袖シャツ

世間では之をラクダで称して居ります。逸品であります

金金八六

0.0

七七

三四〇號 て暖たかい滿蒙特産 金九拾 五

四十の英靈を送る

和尙山の紅葉は

今明日から見頃

響水寺の豊かな秋色

興味ある世相

排日紙を處分

火事泥を取調

電車な何間挟撃戦滅の計畫を樹 一流れに從ひ下り一が朝鮮大阪

「電馬」窓際展長概範所は短報の 控機をなし我電影にすがりかりなるとは、 一般では一般などのでは、 一般では、 一般では

奉天商團に

武器を貸與

汪局長拘禁さる

商民は

官銀號問

用き

開議しての影響大なるものがある は十四日発車で通い来職工連中は が市中は久紫票十元が下潔し物便 が市中は久紫票十元が下潔し物便 が市中は久紫票十元が下潔し物便 が市中は久紫票十元が下潔し物便 が市中は久紫票十元が下潔し物便 である。

父戦の 詳報

數時間の苦戰を經て

漸く大部隊を掃蕩

兩手吹飛ばされ

むさたらしい

民政黨慰問使

榴彈爆發事件の

一東方線三里「瓶沙沙路側」に約二 楽歌 長隊の旅祭報告に依れば同所より たの 大阪の旅祭報告に依れば同所より たの

電急援せるも一時既に離兵四散が 出したこの飛縦に接し食ひかけた 既をそのま、又復三里の威路を長

地外競西樂屋館にて総人掘場住(

遼陽稅捐局長等

鮮人被害續出

帯を競し遡ってるた大盗際な

を提出されている。 を提出では三人の子供 を提出では同事性の を表表では同事性の を表表では同事性の であったとめ常惑地 は出せるのでは、 であったとの子供

職工怠業

文那側の陰謀暴露

積極的行動を準備

八面城公安隊

首魁を逮捕

しくて同地一帯の製良一派の 山地脈を振蕊し続し食はす一日に 前二時北紫線三紫子附近の表達」 でに輪着縦天の下に段順同十時三十 でに輪着縦天の下に段順同十時三十 でに輪着縦天の下に段順同十時三十

中 低級ル 横浜 これた 要見し幅れるが はまる十日を 医に まなく出費 でかた 瞬まられるが 側れ は 影像 部下 に 取られて るるが 何れ は 影像 部下 に 取られて るるが 何れ は 影像 であらう さ 見られて るるさ

我軍の出動を嘆願 地のうち水鉄二十級、等鉄四十四地のうち水鉄二十級、等鉄四十四

製って参加も北駅約二千さ見られ である

「無風」民族戦争 医運動をリード すべき大麻のもこに結構せる在海 中型が年五千、推勝せる市年歌歌 ・ 大麻のもこに結構せる在海 青年議會

馬賊ご敗兵に襲はれ

ころによれば重量脱酸支所の基氏人は氏名を砂しなるも緩加することでます、煙草等を持参したが本

私は在郷軍人で安東には僅か一年 民が訪問した山米備隊長に配接し 世中の新穀州等備隊長に配接し一世中の新穀州等備隊に駐年の一市

ロチン

郷軍の美學

電話線を切斷

調査中の處職く之を終了とたが左 戦した武器の裁談に信では先日來 戦した武器の裁談に信では先日來

に上つたが長春佛教廳では十五日れた総人の朝氏館に贈ってき多歌

タカデアスターセ

高峰博士の發見以來既に三十餘年、初め單なる澱粉消化素として知られ たる本剤は、其の效果の顕著卓越せるにより世界學者の注意を喚起し、 その結果は獨り澱粉質のみならず、人及び動物の膵液中に存する殆ご凡 ての消化酵素を含むてと判明し、益々治療界に重きをなすに至れり……

上掲胃腸疾患のみならず、一般榮養增進の要ある諸症例へば肺結核、貧血症、虚弱者

(說明書進星)

共株式會社

獨得無比の強力消化素

便物を檢閱

食慾不振に、消化不良に、過飲過食に、

等の胃晶機能を増進する目的に廣く愛用を見る…

粉末、錠剤、各種あり

咳祛痰新藥 プロチンは、從來の袪痰劑に比して數多の卓越せる效果を有すると

共に、快妙なる鎮咳の作用を有し、咳嗽並に喀痰を伴ふ急性及び慢 性の呼吸器疾患に應用して奏效確實なるのみならず、小兒にありて は特に百日咳に對し特效あることを發見せり。とは、本品創製者吉 村博士の報文の一節にして、發賣以來多數の實驗醫家により其效果 を裏書せられ、益1需要を高めつくあり…

プロチンは氣味住良にして小見も容易に服用し又何等忌むべき若くは危险なる 副作用を呈せず應用上極めて安全なり…

共株式會社

旅順市月見町

大連市山吹町一〇大連 に何よりの榮養料 羊 配炼资 每程 達山女

和洋折衷料理 食御定食 フ

季節向|| 新味と――御手軽 庵 御來客に (御五人納

電話三〇五番

現在のキュラの姿は本年限りで御座います來春より時代に順應し大々的改築を断得る為め名質共に滿洲首都旅順の名に現在のキュラ最後の御奉仕とし料理に随いる為を布き活躍致す考で御座います何卒來春は一個本本のキュラ最後の御奉仕とし料理に通常を重ね平素の御奏順に到いる為める質異を重ね平素の御奏順に到いる為める質異を重ね平素の御奏順に到いる為といます。

5

千八田央命保險相互會社代理店 滿 鐵 貯 炭 場 清 電話三〇六等 監商

消 中 中本町三 =

旅 順 商 店 內案

見農

山羊の乳

御一人前(五品付)

話 t

石炭商·倉庫業

洋服附屬品並卸類一式 各學校御指定

0

0

洋南洋幢

泥行會行號

洋商商洋商

行店會行店

長公四鍵闊應 主平 春韻街韻原順

昌

和

行

大連

iff

山縣通一

電人三九三、兰二四三

防火宣傳施行

秋季清潔檢查

戰跡案內所

(0)

日案内

女家 八幡町四一番八幡アベー

電ワ

療

一九〇立花屋電ニニ五一一九〇立花屋電ニニ五一一九〇立花屋電ニニ五一一

質

牧野沃度診療所

花

花

生殖器障碍 病 紫霉素

井上醫院

置設ンゲトンレ

正行田山

車下前泉温リドミ町日春 左ル入町狭若

番九八七三話電

^科 外 院醫森大

000

ボウエハ大・ニハハニ草語等を店商吉山 舗本 新華草油京東 参ニセニカー京集 p 最店商吉山 舗本 新華草油京東

長

訓

十九八七六五四三二一

國國國國國國國國國國

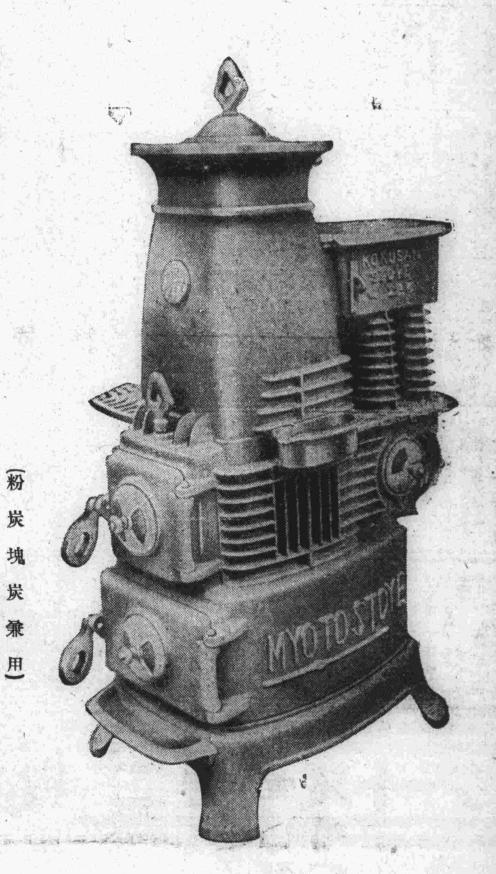
てののののののののの

才 特 特 特 特 特 特 **特** 特

徵徵徵徵徵徵徵徵徵

你國大婦外





店

約

勝本機械事務所

中 村町 電鐵 °T. 二所

丹

太田 豐彦商店

山 内 三九九九九

品町三 川 電洋四五〇

電洋 三四六

奉天淀町五

菱 電公公司

花

田中新太郎商店

九號

■利

長春東一條通

厚口

合

發

 (\pm)

の作品御覧上 「新、天芸を游儀花瓶」伊藤知に美術御教師」 二、兩端黑石海天護月硯、耐に美術御教師 二、兩端黑石海天護月硯、耐川 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

量后陛下帝展に行啓

美術品を御買上

美術御獎勵の思召

倉本少佐の

上 に移され、これに續 満載静晴の大造花等美しく低へらに協ってアラットホーム 程臨館機、各大臣、内田滿鐵總裁に依つてアラットホーム 程臨館機、各大臣、内田滿鐵總裁・一等黎単で僚車すると同 大會は本日午後一時から芝州上寺一等黎単で僚車すると同

4

的

L

五日夜上 死者の遺骨 人連に到着

遺族の婦人幼な見の姿に へのすべり泣き

悪への誹謗を述べ、符終つて遺情。

朝鮮同胞追悼會

十一月二十七日より三十日間入嶽すべらで言葉した

満洲學生陸上聯盟で

あす第

囘競技會

ンバーを交換し番組決る

君ケ代吹奏

恩田林(工夫)松

殘留組動搖 さらに續く辭退届け

ならびに伸覧人の静速する者職出 つたかに動き語歌で報告しなか ならびに伸覧人の静速する者職出 つたかに動き語歌を動きる 成内の静速する者職出 つたかに動き語歌を は 社會縣長は非然に懸船の意を表し更に午 で観の懇談さてゐるが十五日も忡 後二時から市長室に燃で人久保城 (大) した (大) という (大) にいう (大) にいう

内に未だ潜伏した

太平洋横斷飛行失敗の モイル氏に入獄の言渡 に對し交通事故による秋の執管地裁判所は飛行家モイル氏管地裁判所は飛行家モイル氏

大連驛に流 卸賣市場の脱退組 **全滿荷受組合組織** 日本柑橘輸出組合ご提携して

柑橘の販賣權を獲得

齒科醫學會

ける總會

配床義歯の一考察

例(丸橋勝、吉見木新)大連

安東が盛のが四名、ハルビンが配を乗びった。とれて、各地別組合はは、各地別組合はは 取引あった柑橘類が今年から一切の時は年額百二、三十萬間もの 平 竟 柑橘鯛の荷受越に販

展友に自宅へ押入らせた 役十二年水刑

のかして大慰ある織母 のかして大慰ある織母 のかして大慰ある織母 のかして大慰ある織母

る自分の家を襲はせるべれず失敗に難した 人ごはいよく 勝手を熟した | 一号削氏が事故を提出表立て、電話

小良少年蓮丸の公判 では、更に脅迫用で働て、更に脅迫用 エヂ

書、陰て船乗で主 望みなし

るる(高真はエチソン第) るる(高真はエチソン第) るる(高真はエチソン第) ーシ州ウエスト·オレンデよりの 【東京特電十六日襲】ニユージャ

大連氏政署では來連中の大阪が派し十一、廿二の殿日午後三大地區學方館常務委慰器田嘉一郎氏本語場に於て方館 習會ご講演會

のため消銭社員俱樂部に於て同氏ほ二十二日午後七時から一般市民 の講演會な催すさ

£

佐藤氏が後入こ同一なこころより 佐藤氏が後入こ同一なこころより 記載とまる七月 での徒が脳行な を表するとするとが

逮捕に

たらず

惠比須町の殺人事件

四日目に無事東京宮城前に戦機器を逃り野宿をなどつ、戦戦が勝路を逃り野宿をなどつ、戦戦が開発を逃り野宿をなどつ、戦戦が開発を開発を強い、大十二日報天出餐、彫島安宗線の

成し鬼行後前記支那人がに侵入して小洋三十個を窃欺しそれを施費 さして高飛びしたものではないか さして高飛びしたものではないか ではないか サリ共他歴代首相の秘話が話、キンリ共他歴代首相の歌越、大隈族の解解や リ共他歴代首相の秘話が話、キンリ共のなが、キンリ共のなが、大隈族の解解や 十銭の費用を以てこの徒歩旅行 「大を飲んで混糅の名所健康を 探りつ、六十四日間値か十圏六

山牆(工大)

地方維持委員會の中盤さして非監

李友蘭氏

姿を晦す

北平に逃れたか

滿洲事變戰死者 官報で第一回の發表

治、同少膝鷹田光夫、歩兵第四職と、一郎とは十六日館郷で養表される戦の戦がた遂げ又は、七十四名の氏名と脱籍所職部隊へ事塾に出航名製の戦がた遂げ又は、七十四名の氏名と脱籍所職部隊へ事塾に出航名製の戦がた遂げ又は、七十四名の氏名と脱籍所職部隊へ事塾に出航名製の戦がた遂げ又は、七十四名の氏名と脱籍所職部隊へ

吉岡支一し版順

べき」、三の例

だける疾患に就て

子でしさんから親族

長から一郎を手引した手吹を酔か を手引して恐び込ました、こ大廳 郷井さ自分が縁てゐる自宅へ一郎 を手引して恐び込ました、こ大廳

研究「標本供

を見せなかつたため委員会では人 たまして水西漁門外の李氏歌を見 を派して水西漁門外の李氏歌を見 を水なる衝動を興へてぬるが、一 を大なる衝動を興へてぬるが、一 はさまるできた歌氏が鋭い説を見 が、一 は、よると李大歌氏が鋭い説を見 ない。 とたまると、 でその後行方不明なるこ は、 でその後行方不明なるこ は、 でその後行方不明なるこ は、 でもの後行方不明なるこ

型供嘅《深川二郎》 一つ彼そへ田中貫一ン

歌野な終へ高井樹等官の峻熱に抵抗、悪行の全部な認めて大抵、大の全部な認めて大抵、大の全部な認めて

がか出したま、表だに脚で の真否をたくすさ十三日を の真否をなくすさ十三日を 青

寫

贞

是非一度御試打を御願ひ致します

二町竜馬京東 (3)春〇〇〇五花漁話電 店商第二大井櫻

ゴルフリンク

した

從來のものと趣を異にした

室内式。

水原小兒科醫院(共營世宅電車停留所前)

セル

。 常 厚 司

大連市信徽町市場

沙洋

ナニワゴルフ場

情景酸量の概論あり午後二

方面事業の講 **舌**成製版所 電話三六九一番。

銘 高 酒級

女中さん入用 特方家族四人 第五九三九番

ブドウー みかん 富有柿 二十世記梨

イワサキ黒実店へ連市浪速町(磐城町単)

電話三七五六街 入場景品 一等金臺千圓(景·思考)一本 一等金壹千圓(景·思考)一本

秋冬吳服毛皮

十五日より十六日 十七日、 很 速町二丁目四〇 盛 吳服店

六八・六二六九

秋 は分氣御な朗 國産第一級の帽子御屋用を

印息向出7

產國良優

店商安吉原東

ナルカヲ證明スルニ足ルモノナリニ五十有餘回ノ多キ光榮ハ如何ニ金桂月ガ其ノ品質ノ抜群京都島本醸造清酒ニシテ開設以來最高金牌ヲ受ケルコト實原都島本醸造清酒ニシテ開設以來最高金牌ヲ受ケルコト實際の 金桂月 內 京都伏見醸造

備洲總代理店 店

大連市西通り

商

大連競馬俱樂部等一本四等金五拾圓(最語等)一本四等金五拾圓(最語等)一本

十八日、 十九日まで

房蜂股四

即

2

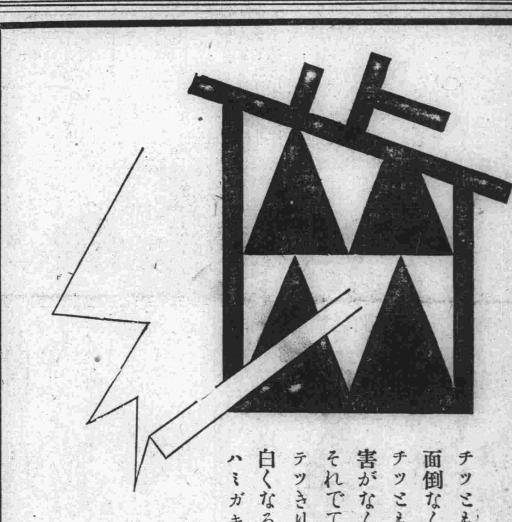
以上。同様の廣告を掲載致し顧客各位の御注意を喚起し併せて茲に同様の廣告を掲載致し顧客各位の御注意を喚起し併せて茲に 元

(保工工) (学出し)の商標(レッテル)と (別の記號に御注意御識別を希ひ不相變御愛用の程希乞ふ次第なりの関連のの際は凹凸式(学出し)の商標(レッテル)と (別の裏面に (別) に二字を表し以て真正なる弊行出品なる事を明確に致せり様で顧客各位に於かれては市場に於て見地より本年六月よりの出品を期し上記四種の商標品各々一紋毎に貼附の商標(レッテル)を凹凸印刷(学出し) に改め更に見地より本年六月よりの出品を期し上記四種の商標品各々一紋毎に貼附の商標(レッテル)を凹凸印刷(学出し) に改め更に見地より本年六月よりの出記を期し上記四種の商標品各々一紋毎に貼附の商標(レッテル)を凹凸印刷(学出し) に改め更に見地より本年六月よりの日本の日本では、「大田本学、大田本学、「

お布璽用



局 樂 原 大 店理代總 社會式妹樂資本日 元 敦 發



製店 にあり

には

を

それでて 害がなく 白くなる テッきり チッこも 面倒なく チッこも のみのコバタ

(N)

3

呼ぶやうない

(81)